

第2期秋田市住生活基本計画
策定に向けた市民アンケート
調査結果報告書

令和2年11月

秋田市都市整備部住宅整備課

目 次

第1章 調査概要	1
1-1 調査の目的	1
1-2 調査項目	1
1-3 調査の対象	1
1-4 調査期間	1
1-5 調査方法	1
1-6 調査件数	2
第2章 調査結果	3
2-1 地域別の回答内訳	3
2-2 調査結果	4
(1) 回答者の属性	4
(2) 回答者の住まい属性について	9
(3) 住まいや周辺環境の満足度について	14
(4) 定住や転居の意向について	25
(5) 住宅や住環境で重視すること	30
(6) 住宅のリフォーム工事について	31
(7) 高齢者や障がい者の住まいについて	34
(8) 子育て期の住まいについて	37
(9) 空き家・空き地について	39
(10) 災害対策について	41
(11) 市営住宅について	43
(12) 秋田市の住宅政策について	45
(13) 自由意見	46

第1章 調査概要

1-1 調査の目的

第2期秋田市住生活基本計画の策定にあたり、市民の「住まい」に関する考え方や意見を計画に反映させるため、市民アンケートを実施した。

1-2 調査項目

- (1) 回答者の属性
- (2) 回答者の住まい属性について
- (3) 住まい・周辺環境の満足度について
- (4) 定住・転居意向について
- (5) 住宅や住環境に重視すること
- (6) リフォーム等の意向について
- (7) 高齢期の住まいについて
- (8) 子育て期の住まいについて
- (9) 空き家・空き地について
- (10) 災害対策について
- (11) 市営住宅について
- (12) 秋田市の住宅政策について
- (13) 自由意見

1-3 調査の対象

無作為に抽出した20歳以上の市民2,000名および市民100人会100名計2,100名

1-4 調査期間

令和2年8月31日～10月16日まで

1-5 調査方法

郵送によりアンケートを送付し、直接記入の上、郵送回収した。
アンケートは無記名。

1-6 調査件数

配布数・・・2,100件

不達数・・・6件

回収数・・・1,105件（52.6%） ※回収率は回収数/配布数より算出

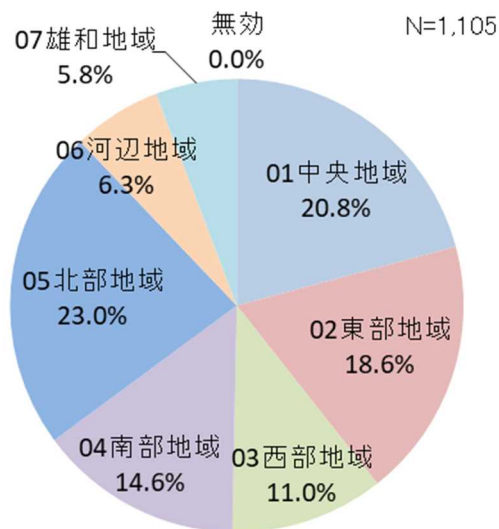
(注)

- 本報告書の集計結果のパーセント値は、すべて小数点第2位以下を四捨五入しています。このため、単一回答の構成比の合計が100%にならない場合があります。
- 単一回答の設問に複数の回答が見られた回答、もしくは3つまで回答の設問に4つ以上の回答が見られた場合は、無効として集計しています。

第2章 調査結果

2-1 地域別の回答内訳

項目	回答数	構成率
01中央地域	230	20.8%
02東部地域	205	18.6%
03西部地域	121	11.0%
04南部地域	161	14.6%
05北部地域	254	23.0%
06河辺地域	70	6.3%
07雄和地域	64	5.8%
無効	0	0.0%
合計	1,105	100.0%



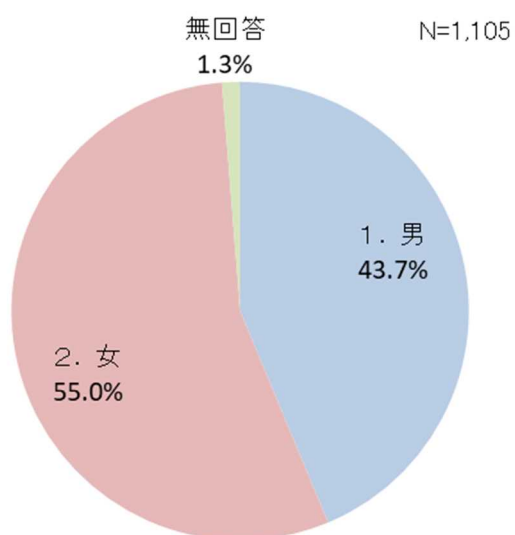
2-2 調査結果

(1) 回答者の属性

問1 性別（単一回答）

「男性」が約44%、「女性」が約55%、「無回答」が1%

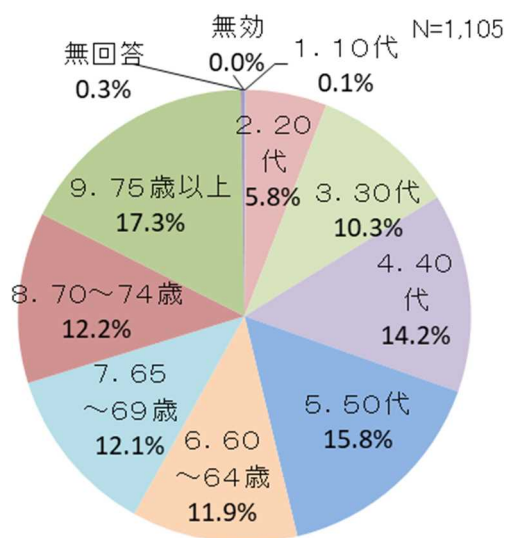
項目	回答数	構成率
1. 男	483	43.7%
2. 女	608	55.0%
無回答	14	1.3%
無効	0	0.0%
合計	1,105	100.0%



問2 年齢（単一回答）

60歳以上が約54%

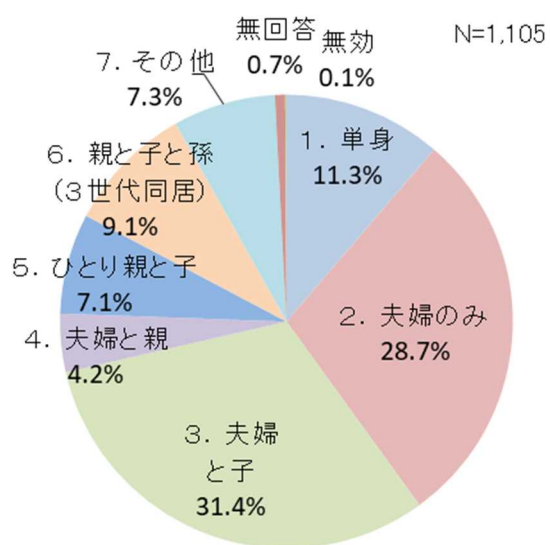
項目	回答数	構成率
1. 10代	1	0.1%
2. 20代	64	5.8%
3. 30代	114	10.3%
4. 40代	157	14.2%
5. 50代	175	15.8%
6. 60～64歳	131	11.9%
7. 65～69歳	134	12.1%
8. 70～74歳	135	12.2%
9. 75歳以上	191	17.3%
無回答	3	0.3%
無効	0	0.0%
合計	1,105	100.0%



問3 世帯構成（単一回答）

「夫婦のみ」の世帯が約29%、「夫婦と子」の世帯が約31%

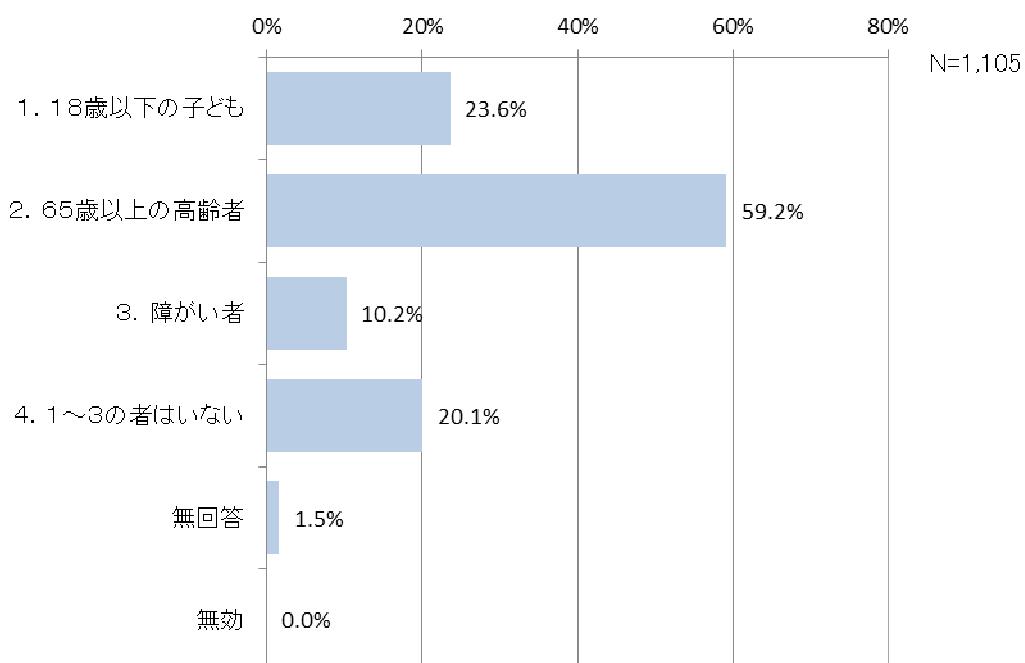
項目	回答数	構成率
1. 単身	125	11.3%
2. 夫婦のみ	317	28.7%
3. 夫婦と子	347	31.4%
4. 夫婦と親	46	4.2%
5. ひとり親と子	79	7.1%
6. 親と子と孫(3世代同居)	101	9.1%
7. その他	81	7.3%
無回答	8	0.7%
無効	1	0.1%
合計	1,105	100.0%



問4-1 18歳以下の子ども、65歳以上の高齢者、障がい者の居住
(複数回答)

家族に「65歳以上の高齢者」がいるのは約59%

項目	回答数	構成率
1. 18歳以下の子ども	261	23.6%
2. 65歳以上の高齢者	654	59.2%
3. 障がい者	113	10.2%
4. 1～3の者はいない	222	20.1%
無回答	17	1.5%
無効	0	0.0%
合計	1,267	-
回答者計	1,105	100.0%



問4-2 18歳以下の子どもの人数

子の人数は「1人」が約40%、「2人」が47%、「3人以上」が約9%

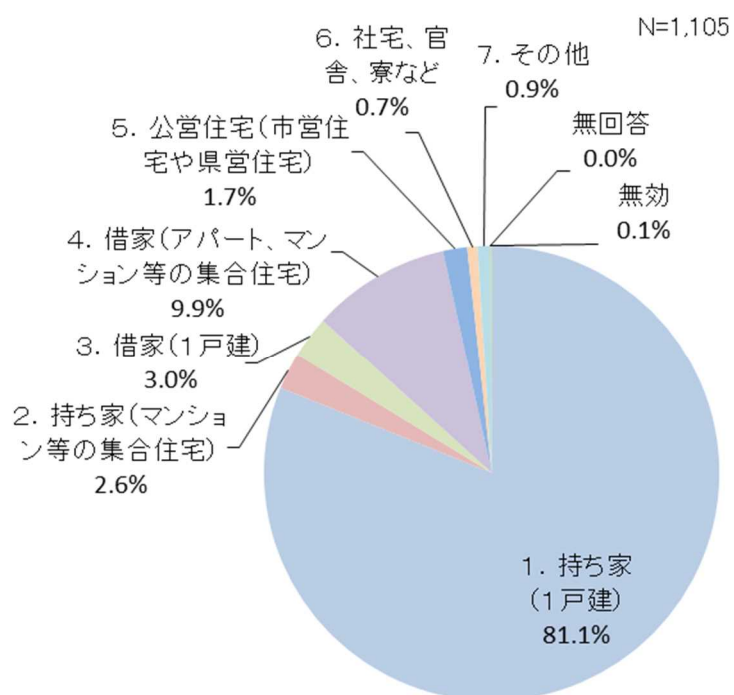
項目	回答数	構成率
1人	105	40.2%
2人	122	46.7%
3人	20	7.7%
4人	2	0.8%
無回答	12	4.6%
合計	261	100.0%

(2) 回答者の住まい属性について

問5 今お住まいの住宅（単一回答）

「持ち家（1戸建）」が約81%

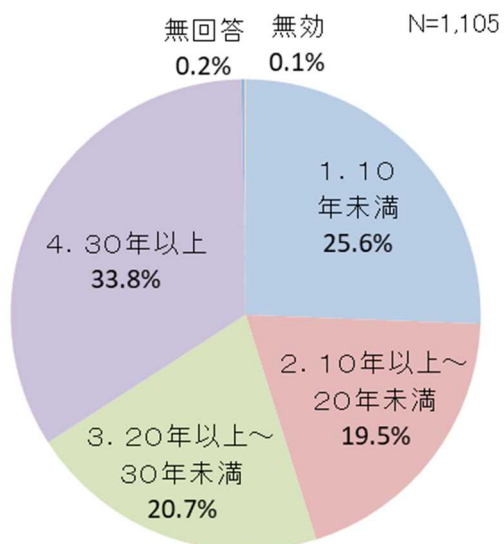
項目	回答数	構成率
1. 持ち家(1戸建)	896	81.1%
2. 持ち家(マンション等の集合住宅)	29	2.6%
3. 借家(1戸建)	33	3.0%
4. 借家(アパート、マンション等の集合住宅)	109	9.9%
5. 公営住宅(市営住宅や県営住宅)	19	1.7%
6. 社宅、官舎、寮など	8	0.7%
7. その他	10	0.9%
無回答	0	0.0%
無効	1	0.1%
合計	1,105	100.0%



問6 居住年数（単一回答）

居住年数は「10年未満」が約26%、「30年以上」が約34%

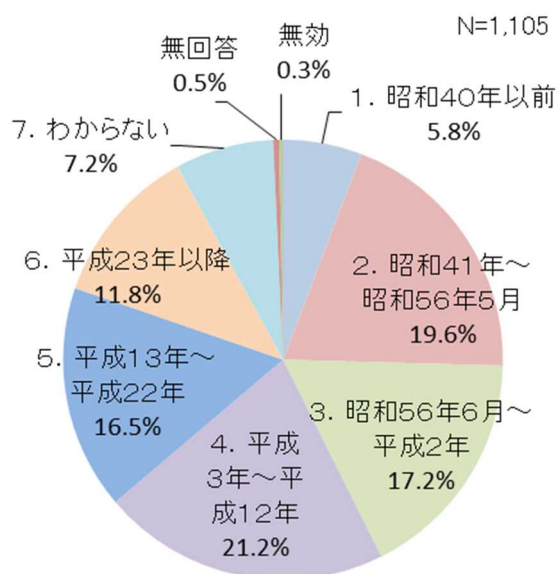
項目	回答数	構成率
1. 10年未満	283	25.6%
2. 10年以上～20年未満	216	19.5%
3. 20年以上～30年未満	229	20.7%
4. 30年以上	374	33.8%
無回答	2	0.2%
無効	1	0.1%
合計	1,105	100.0%



問7 建築時期（単一回答）

建築時期は「平成3年～平成12年」が約21%。

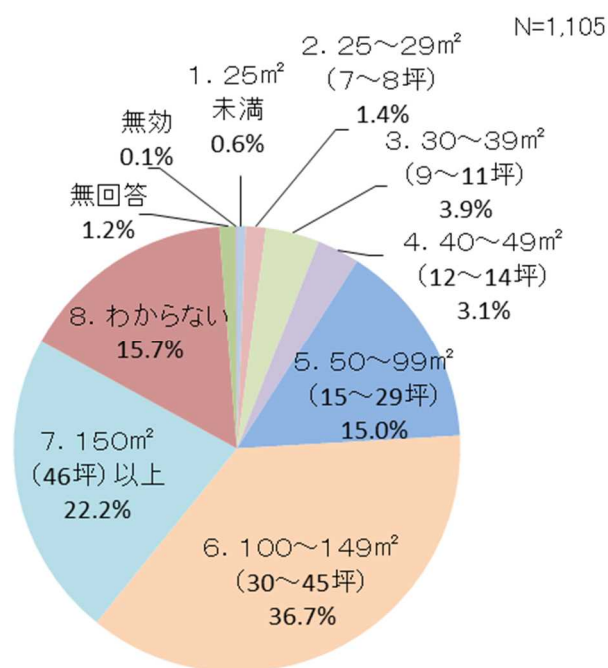
項目	回答数	構成率
1. 昭和40年以前	64	5.8%
2. 昭和41年～昭和56年5月	217	19.6%
3. 昭和56年6月～平成2年	190	17.2%
4. 平成3年～平成12年	234	21.2%
5. 平成13年～平成22年	182	16.5%
6. 平成23年以降	130	11.8%
7. わからない	80	7.2%
無回答	5	0.5%
無効	3	0.3%
合計	1,105	100.0%



問8 居住面積（単一回答）

床面積は「100～149㎡（30～45坪）」が37%

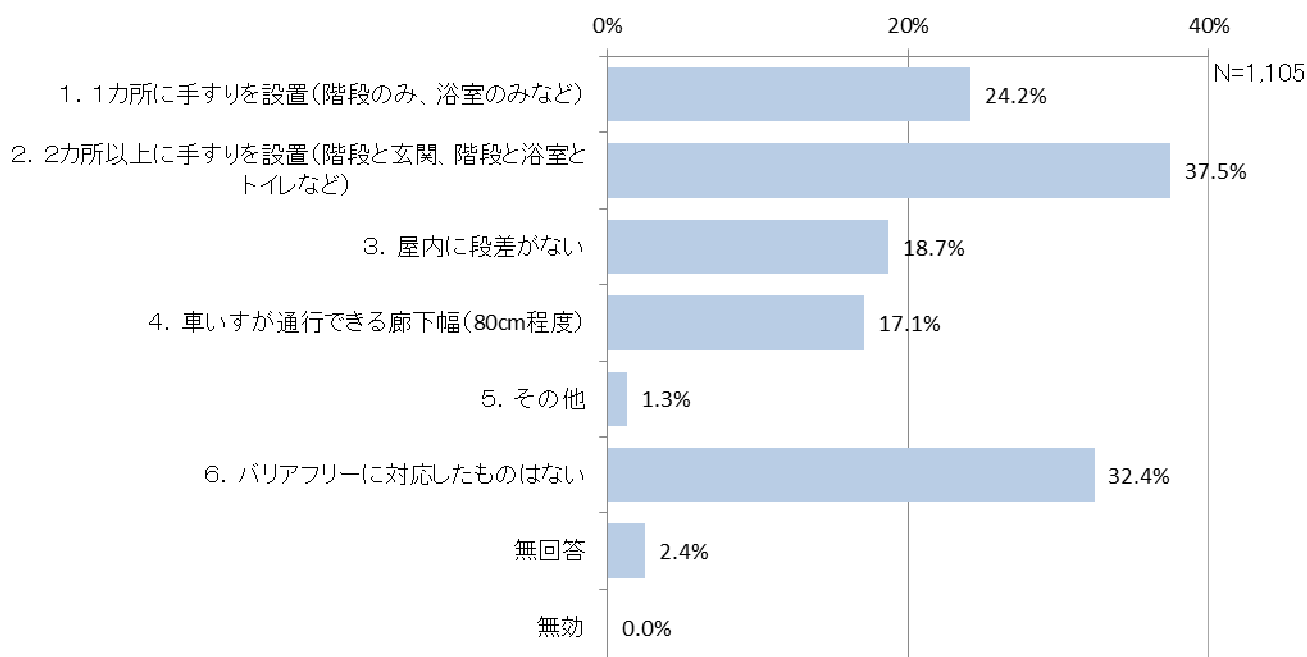
項目	回答数	構成率
1. 25㎡未満	7	0.6%
2. 25～29㎡(7～8坪)	16	1.4%
3. 30～39㎡(9～11坪)	43	3.9%
4. 40～49㎡(12～14坪)	34	3.1%
5. 50～99㎡(15～29坪)	166	15.0%
6. 100～149㎡(30～45坪)	406	36.7%
7. 150㎡(46坪)以上	245	22.2%
8. わからない	174	15.7%
無回答	13	1.2%
無効	1	0.1%
合計	1,105	100.0%



問9 バリアフリー対応（複数回答）

バリアフリーの対応状況は「2カ所以上に手すりを設置（階段と玄関、階段と浴室とトイレなど）」が約38%、「バリアフリーに対応したものはない」が約32%

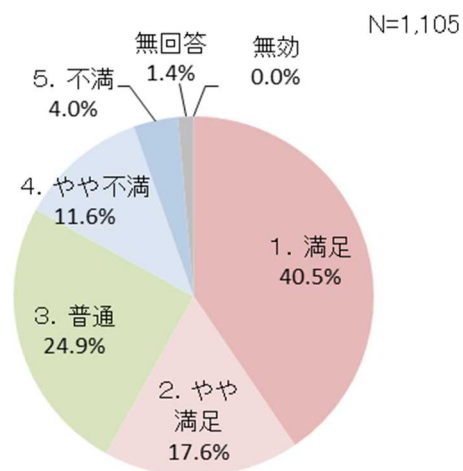
項目	回答数	構成率
1. 1カ所に手すりを設置(階段のみ、浴室のみなど)	267	24.2%
2. 2カ所以上に手すりを設置(階段と玄関、階段と浴室とトイレなど)	414	37.5%
3. 屋内に段差がない	207	18.7%
4. 車いすが通行できる廊下幅(80cm程度)	189	17.1%
5. その他	14	1.3%
6. バリアフリーに対応したものはない	358	32.4%
無回答	27	2.4%
無効	0	0.0%
合計	1,476	-
回答者計	1,105	100.0%



(3) 住まいや周辺環境の満足度について

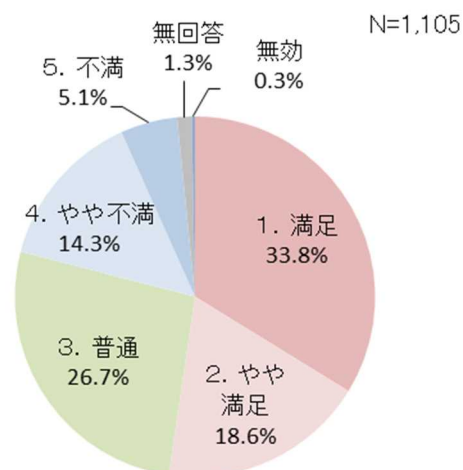
問10-① 住宅の広さ、部屋数（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	448	40.5%	58.1%
2. やや満足	195	17.6%	
3. 普通	275	24.9%	24.9%
4. やや不満	128	11.6%	15.6%
5. 不満	44	4.0%	
無回答	15	1.4%	1.4%
無効	0	0.0%	0.0%
合計	1,105	100.0%	100.0%



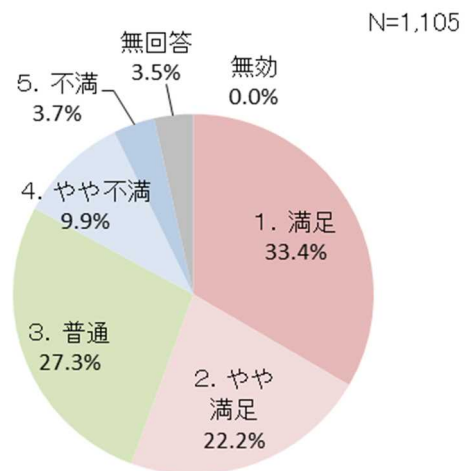
問10-② 台所・風呂・トイレの設備や広さ（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	373	33.8%	52.4%
2. やや満足	206	18.6%	
3. 普通	295	26.7%	26.7%
4. やや不満	158	14.3%	19.4%
5. 不満	56	5.1%	
無回答	14	1.3%	1.3%
無効	3	0.3%	0.3%
合計	1,105	100.0%	100.0%



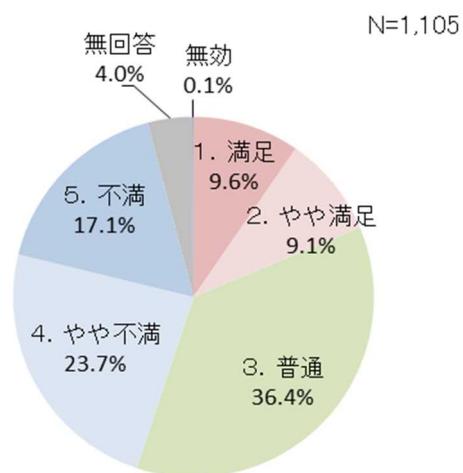
問 10-③ 住宅の日当たりや風通し（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	369	33.4%	55.6%
2. やや満足	245	22.2%	
3. 普通	302	27.3%	27.3%
4. やや不満	109	9.9%	13.6%
5. 不満	41	3.7%	
無回答	39	3.5%	3.5%
無効	0	0.0%	0.0%
合計	1,105	100.0%	100.0%



問 10-④ 高齢者や障がい者への配慮（バリアフリー対応）（単一回答）

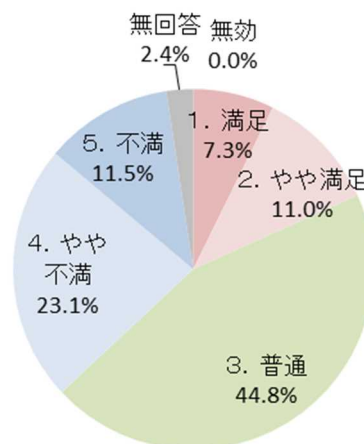
項目	回答数	構成率	
1. 満足	106	9.6%	18.7%
2. やや満足	101	9.1%	
3. 普通	402	36.4%	36.4%
4. やや不満	262	23.7%	40.8%
5. 不満	189	17.1%	
無回答	44	4.0%	4.0%
無効	1	0.1%	0.1%
合計	1,105	100.0%	100.0%



問 10－⑤ 光熱水費軽減などの省エネルギー対応（単一回答）

N=1,105

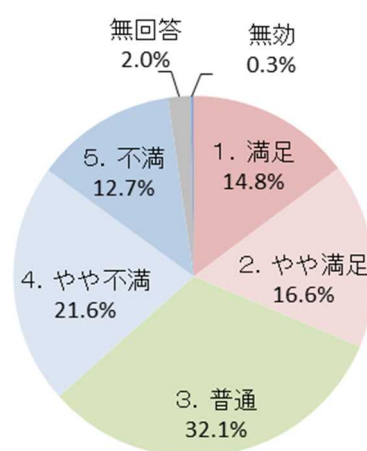
項目	回答数	構成率	
1. 満足	81	7.3%	18.3%
2. やや満足	121	11.0%	
3. 普通	495	44.8%	44.8%
4. やや不満	255	23.1%	34.6%
5. 不満	127	11.5%	
無回答	26	2.4%	2.4%
無効	0	0.0%	0.0%
合計	1,105	100.0%	100.0%



問 10－⑥ 寒さ、暑さに対する断熱性や気密性（単一回答）

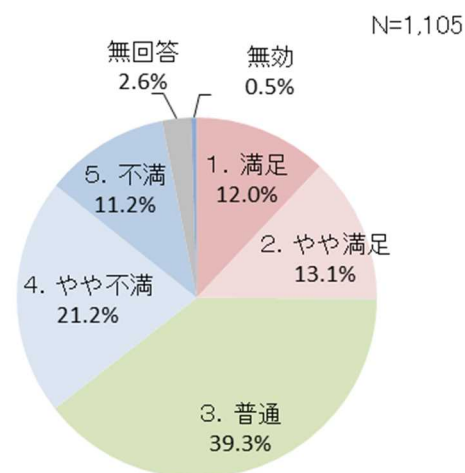
N=1,105

項目	回答数	構成率	
1. 満足	163	14.8%	31.4%
2. やや満足	183	16.6%	
3. 普通	355	32.1%	32.1%
4. やや不満	239	21.6%	34.3%
5. 不満	140	12.7%	
無回答	22	2.0%	2.0%
無効	3	0.3%	0.3%
合計	1,105	100.0%	100.0%



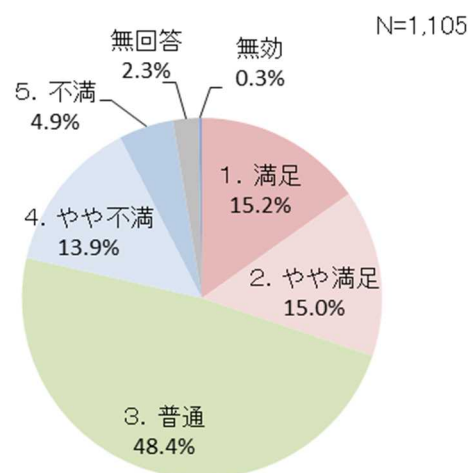
問 10－⑦ 地震に対する備え（耐震性）（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	133	12.0%	25.1%
2. やや満足	145	13.1%	
3. 普通	434	39.3%	39.3%
4. やや不満	234	21.2%	32.4%
5. 不満	124	11.2%	
無回答	29	2.6%	2.6%
無効	6	0.5%	0.5%
合計	1,105	100.0%	100.0%



問 10－⑧ 火災に対する備え（火災報知器等）（単一回答）

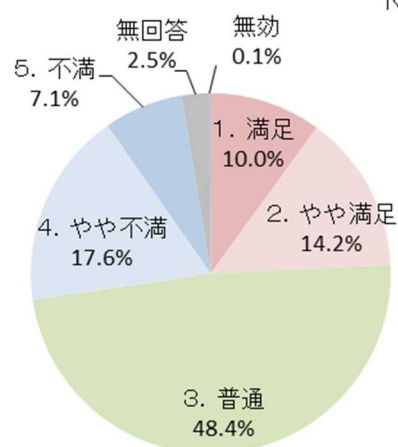
項目	回答数	構成率	
1. 満足	168	15.2%	30.2%
2. やや満足	166	15.0%	
3. 普通	535	48.4%	48.4%
4. やや不満	154	13.9%	18.8%
5. 不満	54	4.9%	
無回答	25	2.3%	2.3%
無効	3	0.3%	0.3%
合計	1,105	100.0%	100.0%



問 10-⑨ 大雨や台風に対する安全性（単一回答）

N=1,105

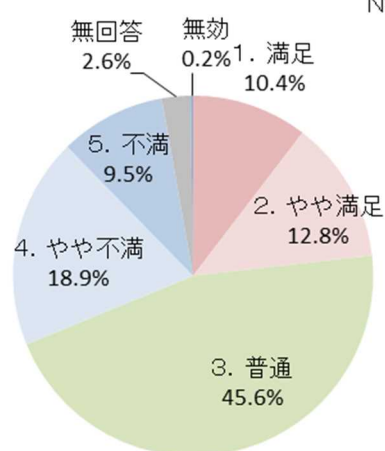
項目	回答数	構成率	
1. 満足	111	10.0%	24.2%
2. やや満足	157	14.2%	
3. 普通	535	48.4%	48.4%
4. やや不満	194	17.6%	24.7%
5. 不満	79	7.1%	
無回答	28	2.5%	2.5%
無効	1	0.1%	0.1%
合計	1,105	100.0%	100.0%



問 10-⑩ 雪への備え（屋根や雪処理等）（単一回答）

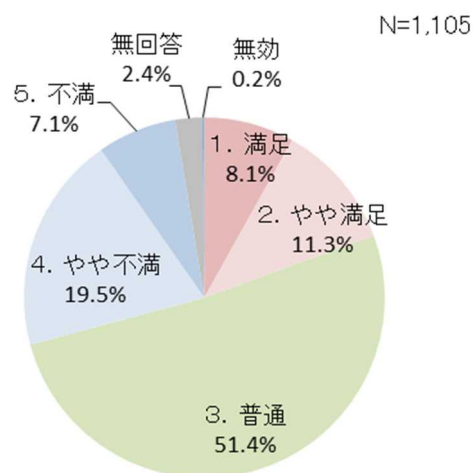
N=1,105

項目	回答数	構成率	
1. 満足	115	10.4%	23.2%
2. やや満足	141	12.8%	
3. 普通	504	45.6%	45.6%
4. やや不満	209	18.9%	28.4%
5. 不満	105	9.5%	
無回答	29	2.6%	2.6%
無効	2	0.2%	0.2%
合計	1,105	100.0%	100.0%



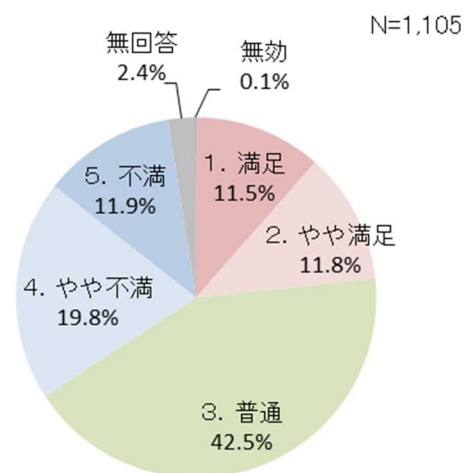
問 10-⑪ 住宅の防犯性能（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	89	8.1%	19.4%
2. やや満足	125	11.3%	
3. 普通	568	51.4%	51.4%
4. やや不満	215	19.5%	26.6%
5. 不満	79	7.1%	
無回答	27	2.4%	2.4%
無効	2	0.2%	0.2%
合計	1,105	100.0%	100.0%



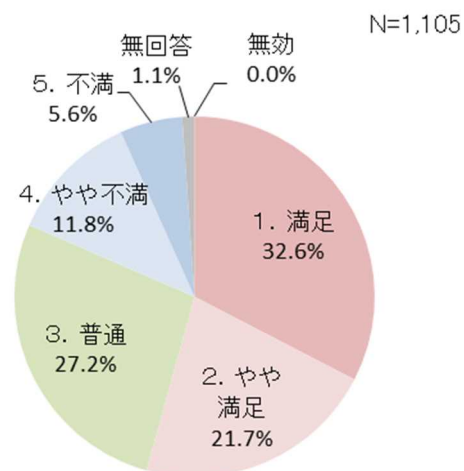
問 10-⑫ 住宅の新しさや古さの評価（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	127	11.5%	23.3%
2. やや満足	130	11.8%	
3. 普通	470	42.5%	42.5%
4. やや不満	219	19.8%	31.7%
5. 不満	132	11.9%	
無回答	26	2.4%	2.4%
無効	1	0.1%	0.1%
合計	1,105	100.0%	100.0%



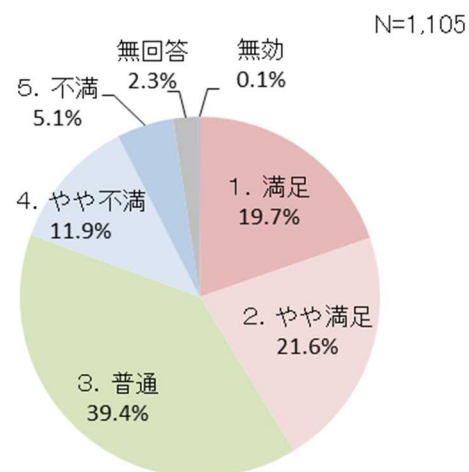
問 11-① 買い物の便利さ（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	360	32.6%	54.3%
2. やや満足	240	21.7%	
3. 普通	301	27.2%	27.2%
4. やや不満	130	11.8%	17.4%
5. 不満	62	5.6%	
無回答	12	1.1%	1.1%
無効	0	0.0%	0.0%
合計	1,105	100.0%	100.0%



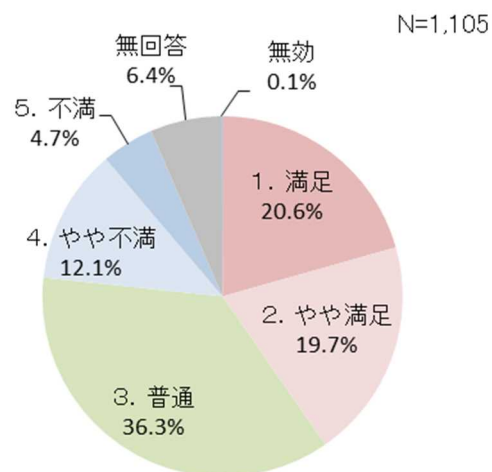
問 11-② 病院、福祉サービスの便利さ（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	218	19.7%	41.3%
2. やや満足	239	21.6%	
3. 普通	435	39.4%	39.4%
4. やや不満	131	11.9%	17.0%
5. 不満	56	5.1%	
無回答	25	2.3%	2.3%
無効	1	0.1%	0.1%
合計	1,105	100.0%	100.0%



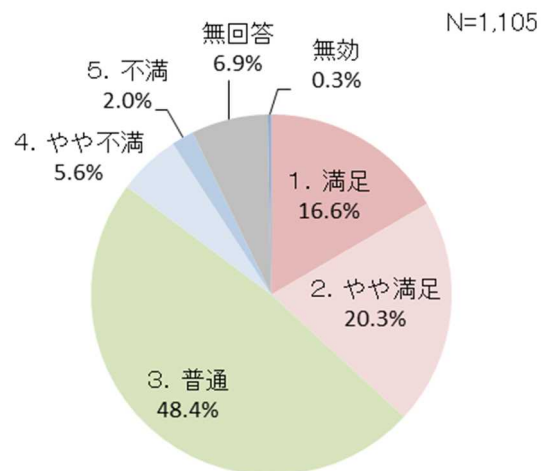
問 11－③ 通勤・通学の便利さ（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	228	20.6%	40.3%
2. やや満足	218	19.7%	
3. 普通	401	36.3%	36.3%
4. やや不満	134	12.1%	
5. 不満	52	4.7%	16.8%
無回答	71	6.4%	
無効	1	0.1%	0.1%
合計	1,105	100.0%	100.0%



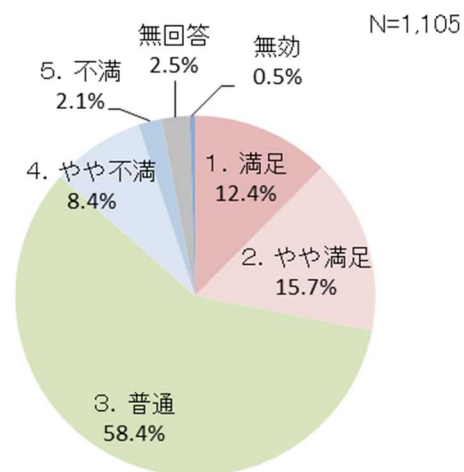
問 11－④ 子育て環境のよさ（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	183	16.6%	36.9%
2. やや満足	224	20.3%	
3. 普通	535	48.4%	48.4%
4. やや不満	62	5.6%	
5. 不満	22	2.0%	7.6%
無回答	76	6.9%	
無効	3	0.3%	0.3%
合計	1,105	100.0%	100.0%



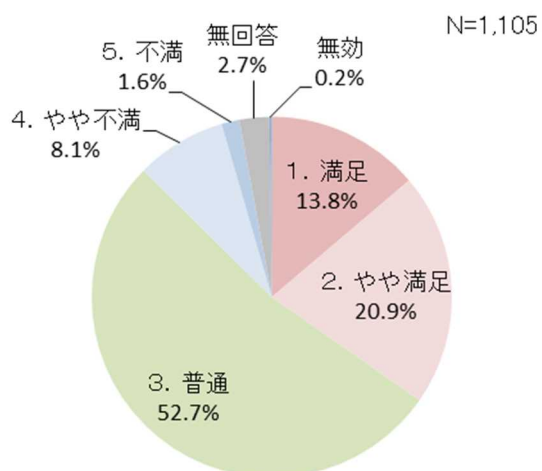
問 11-⑤ 近所づきあいや自治会活動の状況（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	137	12.4%	28.1%
2. やや満足	174	15.7%	
3. 普通	645	58.4%	58.4%
4. やや不満	93	8.4%	10.5%
5. 不満	23	2.1%	
無回答	28	2.5%	2.5%
無効	5	0.5%	0.5%
合計	1,105	100.0%	100.0%



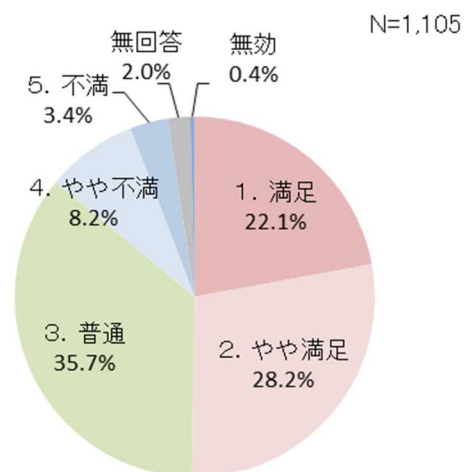
問 11-⑥ まちなみや景観のよさ（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	152	13.8%	34.7%
2. やや満足	231	20.9%	
3. 普通	582	52.7%	52.7%
4. やや不満	90	8.1%	9.7%
5. 不満	18	1.6%	
無回答	30	2.7%	2.7%
無効	2	0.2%	0.2%
合計	1,105	100.0%	100.0%



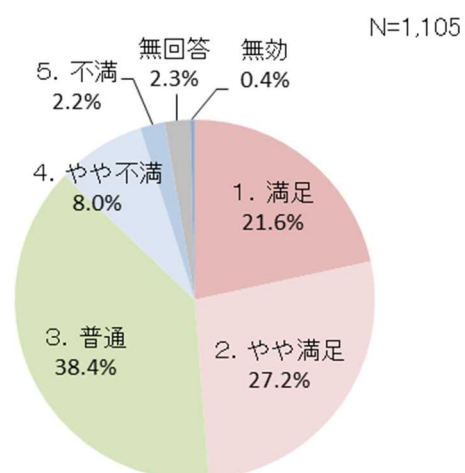
問 11-⑦ 住宅周辺の騒音の少なさ（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	244	22.1%	50.3%
2. やや満足	312	28.2%	
3. 普通	394	35.7%	35.7%
4. やや不満	91	8.2%	11.6%
5. 不満	38	3.4%	
無回答	22	2.0%	2.0%
無効	4	0.4%	0.4%
合計	1,105	100.0%	100.0%



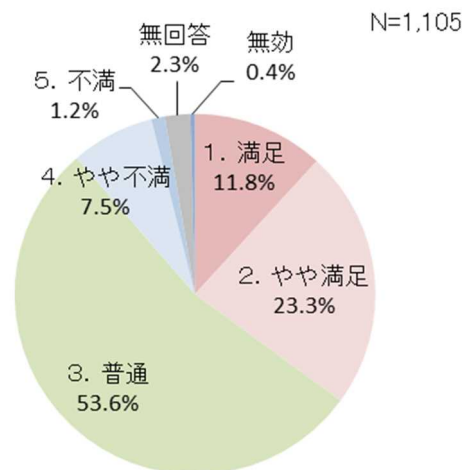
問 11-⑧ 自然・緑の豊かさ、公園・緑地の近さ（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	239	21.6%	48.8%
2. やや満足	301	27.2%	
3. 普通	424	38.4%	38.4%
4. やや不満	88	8.0%	10.2%
5. 不満	24	2.2%	
無回答	25	2.3%	2.3%
無効	4	0.4%	0.4%
合計	1,105	100.0%	100.0%



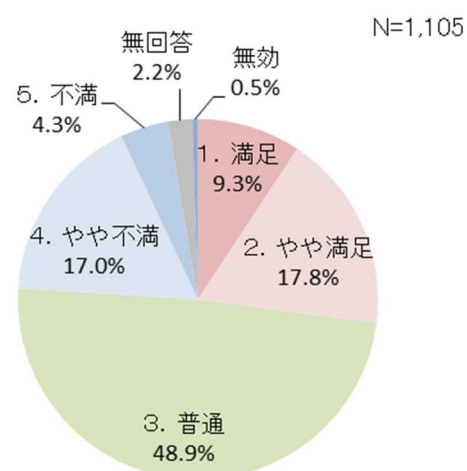
問 11-⑨ 治安・防犯の環境（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	130	11.8%	35.1%
2. やや満足	258	23.3%	
3. 普通	592	53.6%	53.6%
4. やや不満	83	7.5%	8.7%
5. 不満	13	1.2%	
無回答	25	2.3%	2.3%
無効	4	0.4%	0.4%
合計	1,105	100.0%	100.0%



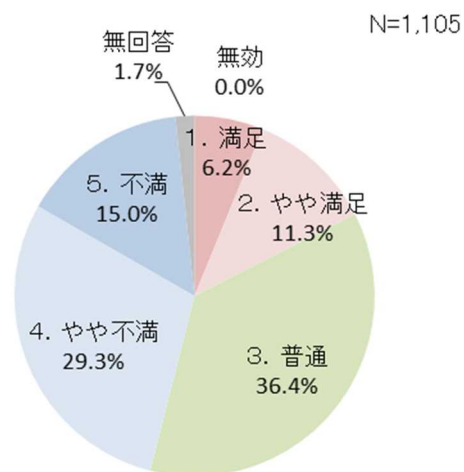
問 11-⑩ 地震・火災・水害などに対する安全性（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	103	9.3%	27.1%
2. やや満足	197	17.8%	
3. 普通	540	48.9%	48.9%
4. やや不満	188	17.0%	21.3%
5. 不満	48	4.3%	
無回答	24	2.2%	2.2%
無効	5	0.5%	0.5%
合計	1,105	100.0%	100.0%



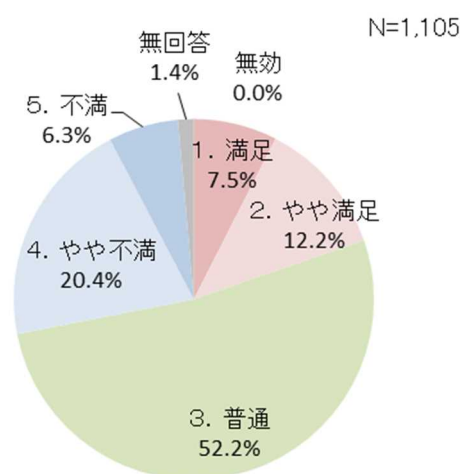
問 11-⑪ 雪への備え（道路の除排雪など）（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	69	6.2%	17.5%
2. やや満足	125	11.3%	
3. 普通	402	36.4%	44.3%
4. やや不満	324	29.3%	
5. 不満	166	15.0%	
無回答	19	1.7%	1.7%
無効	0	0.0%	0.0%
合計	1,105	100.0%	100.0%



問 11-⑫ 住宅周辺の道路の安全性（単一回答）

項目	回答数	構成率	
1. 満足	83	7.5%	19.7%
2. やや満足	135	12.2%	
3. 普通	577	52.2%	26.7%
4. やや不満	225	20.4%	
5. 不満	70	6.3%	
無回答	15	1.4%	1.4%
無効	0	0.0%	0.0%
合計	1,105	100.0%	100.0%

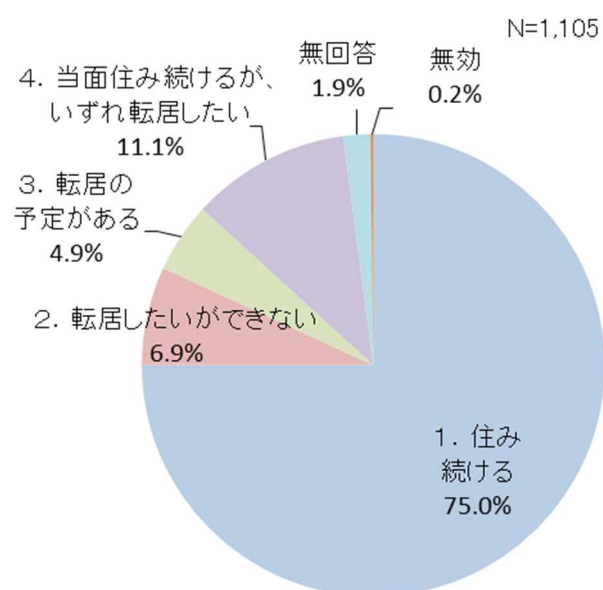


(4) 定住や転居の意向について

問 12 居留意向 (単一回答)

今の住宅に「住み続ける」が約 75%

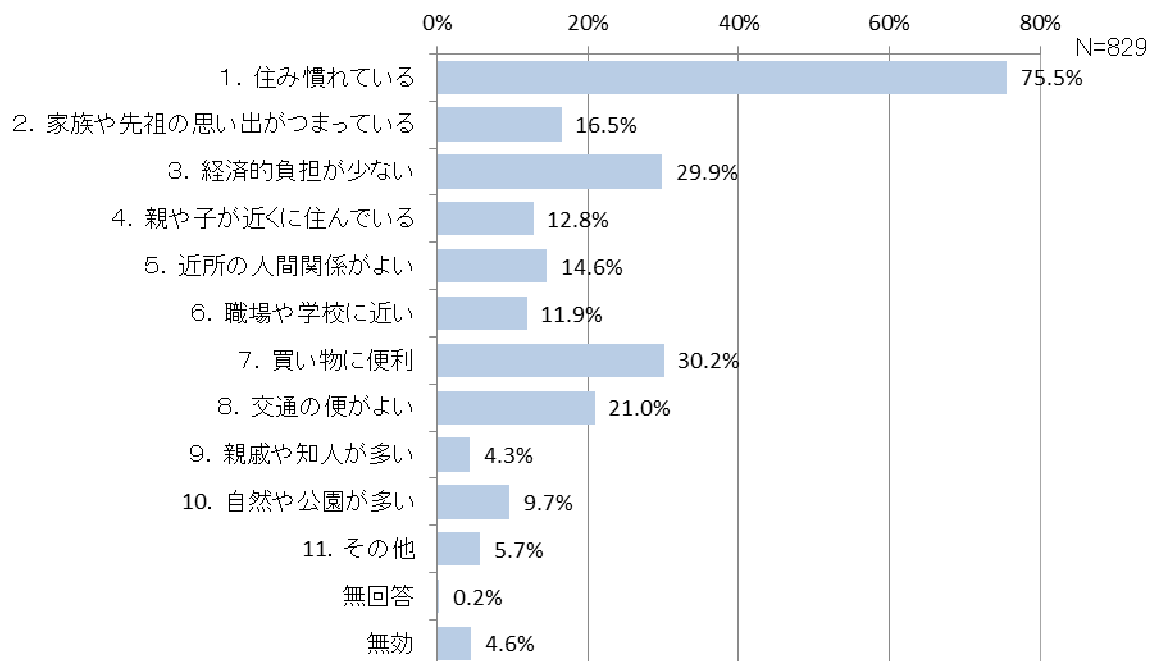
項目	回答数	構成率
1. 住み続ける	829	75.0%
2. 転居したいができない	76	6.9%
3. 転居の予定がある	54	4.9%
4. 当面住み続けるが、いずれ転居したい	123	11.1%
無回答	21	1.9%
無効	2	0.2%
合計	1,105	100.0%



問 13 今のお住まいを選ぶ理由（3つまで回答）

※問 12 で「住み続ける」と回答した方のみ
 今の住まいを選ぶ理由は「住み慣れている」が約 76%

項目	回答数	構成率
1. 住み慣れている	626	75.5%
2. 家族や先祖の思い出がつまっている	137	16.5%
3. 経済的負担が少ない	248	29.9%
4. 親や子が近くに住んでいる	106	12.8%
5. 近所の人間関係がよい	121	14.6%
6. 職場や学校に近い	99	11.9%
7. 買い物に便利	250	30.2%
8. 交通の便がよい	174	21.0%
9. 親戚や知人が多い	36	4.3%
10. 自然や公園が多い	80	9.7%
11. その他	47	5.7%
無回答	2	0.2%
無効	38	4.6%
合計	1,964	-
回答者計	829	100.0%

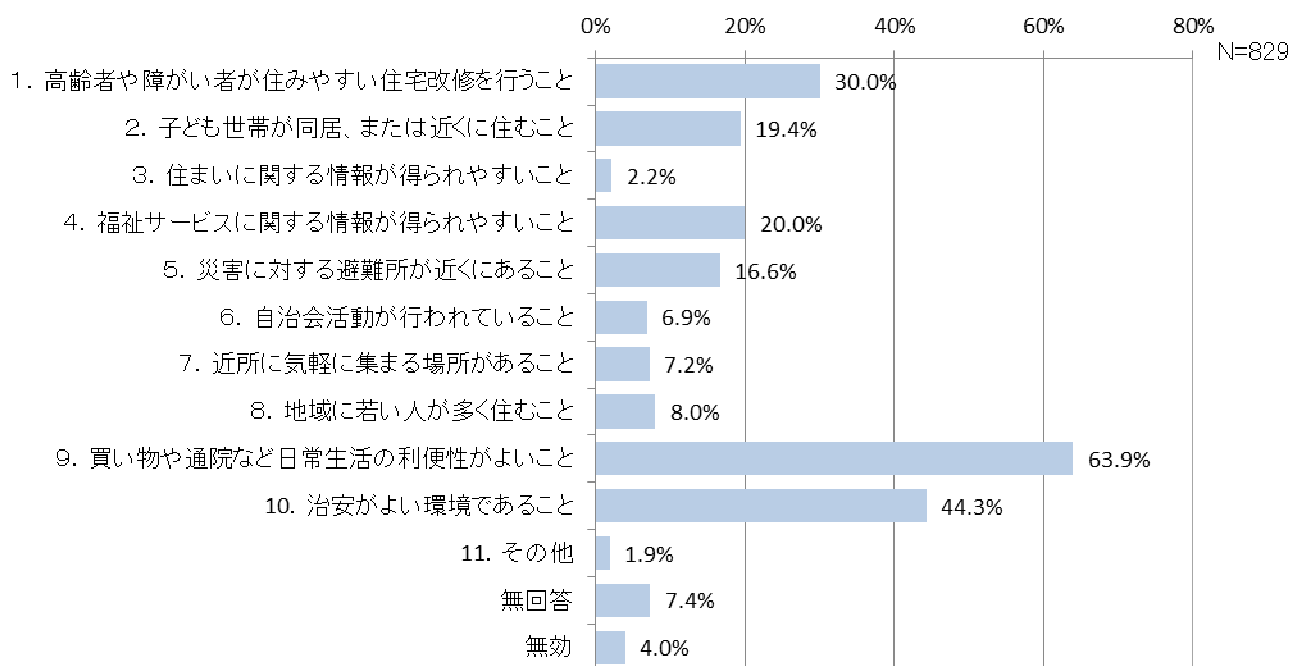


問 14 住み続けるために重要なこと（3つまで回答）

※問 12 で「住み続ける」と回答した方のみ

住み続けるために重要なことは「買い物や通院など日常生活の利便性がよいこと」が約 64%

項目	回答数	構成率
1. 高齢者や障がい者が住みやすい住宅改修を行うこと	249	30.0%
2. 子ども世帯が同居、または近くに住むこと	161	19.4%
3. 住まいに関する情報が得られやすいこと	18	2.2%
4. 福祉サービスに関する情報が得られやすいこと	166	20.0%
5. 災害に対する避難所が近くにあること	138	16.6%
6. 自治会活動が行われていること	57	6.9%
7. 近所に気軽に集まる場所があること	60	7.2%
8. 地域に若い人が多く住むこと	66	8.0%
9. 買い物や通院など日常生活の利便性がよいこと	530	63.9%
10. 治安がよい環境であること	367	44.3%
11. その他	16	1.9%
無回答	61	7.4%
無効	33	4.0%
合計	1,922	-
回答者計	829	100.0%

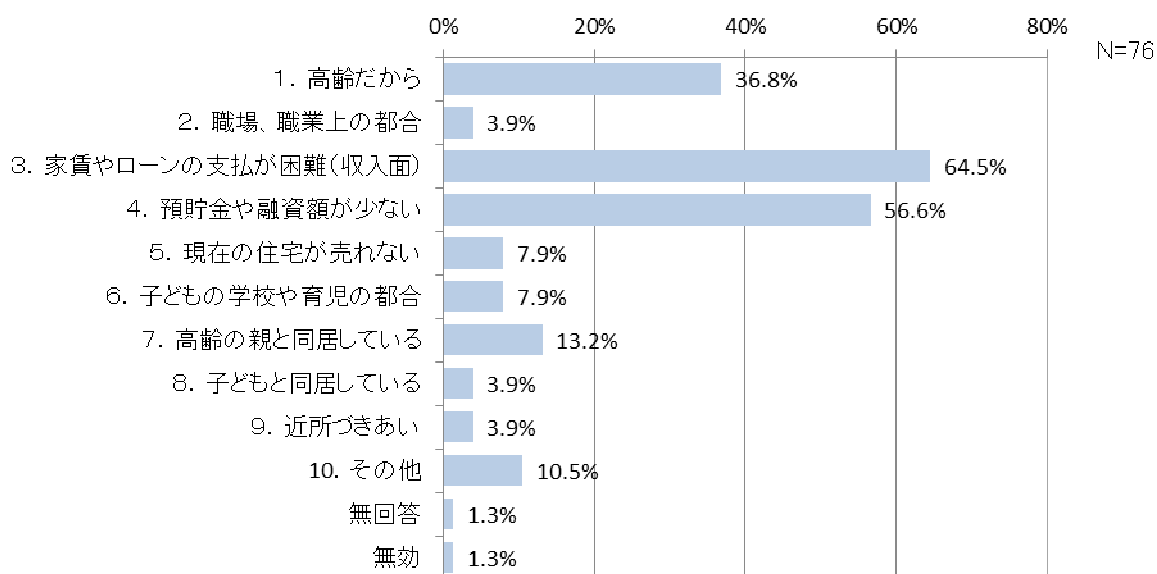


問 15 転居したくてもできない理由（3つまで回答）

※問 12 で「転居したいができない」と回答した方のみ

転居したくてもできない理由は「高齢だから」が約 37%、「家賃やローンの支払が困難(収入面)」が約 65%、「預貯金や融資額が少ない」が約 57%

項目	回答数	構成率
1. 高齢だから	28	36.8%
2. 職場、職業上の都合	3	3.9%
3. 家賃やローンの支払が困難(収入面)	49	64.5%
4. 預貯金や融資額が少ない	43	56.6%
5. 現在の住宅が売れない	6	7.9%
6. 子どもの学校や育児の都合	6	7.9%
7. 高齢の親と同居している	10	13.2%
8. 子どもと同居している	3	3.9%
9. 近所づきあい	3	3.9%
10. その他	8	10.5%
無回答	1	1.3%
無効	1	1.3%
合計	161	-
回答者計	76	100.0%

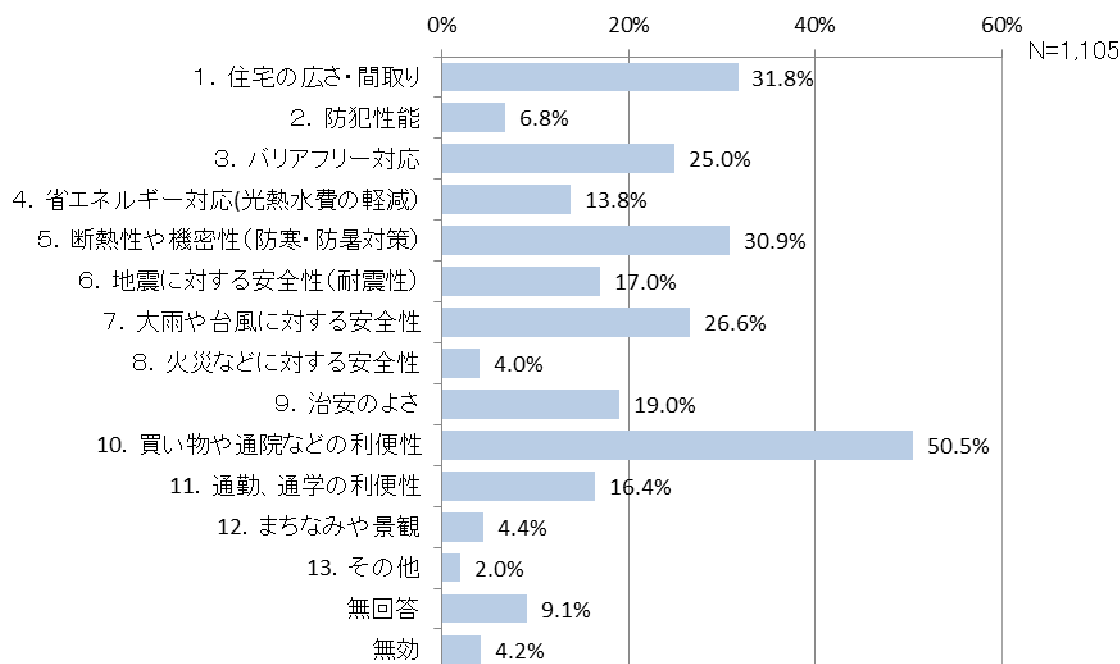


(5) 住宅や住環境で重視すること

問 16 今後の住宅選びで重視する点（3つまで回答）

「買い物や通院などの利便性」が約51%

項目	回答数	構成率
1. 住宅の広さ・間取り	351	31.8%
2. 防犯性能	75	6.8%
3. バリアフリー対応	276	25.0%
4. 省エネルギー対応(光熱水費の軽減)	153	13.8%
5. 断熱性や機密性(防寒・防暑対策)	341	30.9%
6. 地震に対する安全性(耐震性)	188	17.0%
7. 大雨や台風に対する安全性	294	26.6%
8. 火災などに対する安全性	44	4.0%
9. 治安のよさ	210	19.0%
10. 買い物や通院などの利便性	558	50.5%
11. 通勤、通学の利便性	181	16.4%
12. まちなみや景観	49	4.4%
13. その他	22	2.0%
無回答	101	9.1%
無効	46	4.2%
合計	2,889	-
回答者計	1,105	100.0%

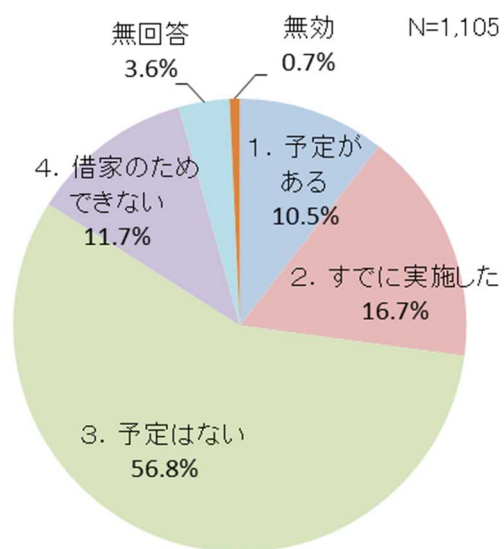


(6) 住宅のリフォーム工事について

問 17 リフォームの予定（単一回答）

リフォームの「予定はない」が約 57%

項目	回答数	構成率
1. 予定がある	116	10.5%
2. すでに実施した	184	16.7%
3. 予定はない	628	56.8%
4. 借家のためできない	129	11.7%
無回答	40	3.6%
無効	8	0.7%
合計	1,105	100.0%

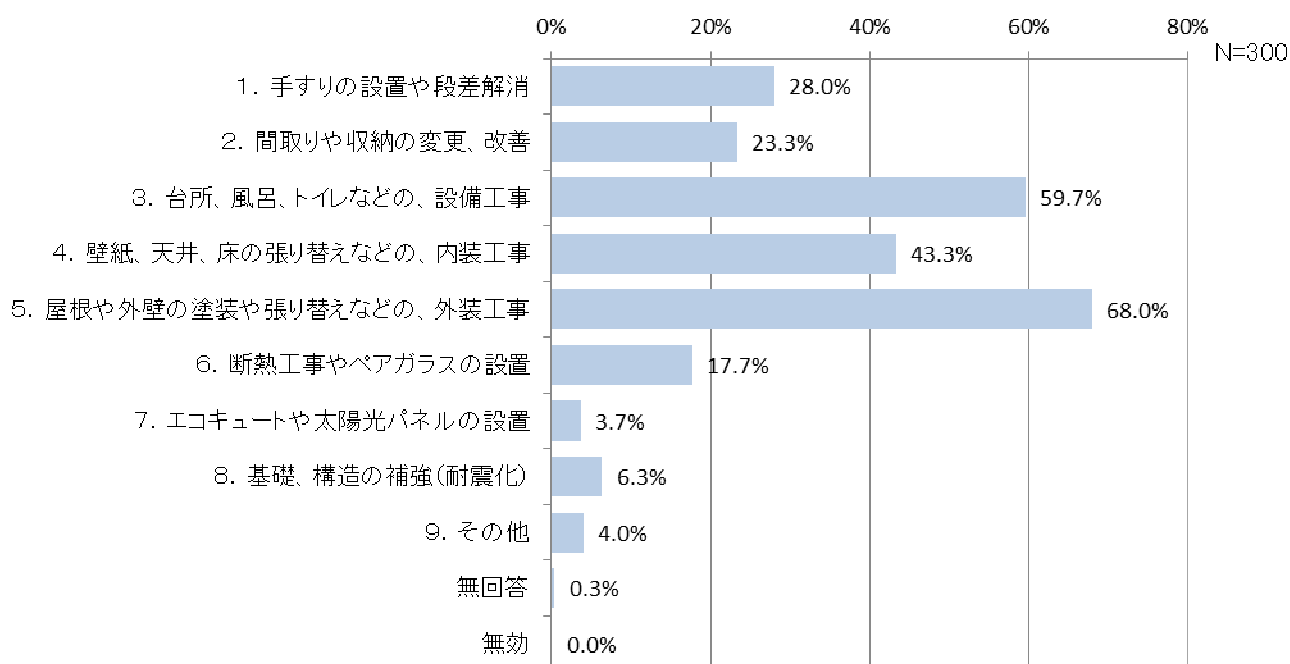


問 18 リフォームの内容（複数回答）

※問 17 で「リフォームの予定がある」「リフォームをすでに実施した」と回答した方のみ

予定されている、または実施済みのリフォームの内容とは「台所、風呂、トイレなどの、設備工事」が約 60%、「屋根や外壁の塗装や張り替えなどの、外装工事」が約 68%

項目	回答数	構成率
1. 手すりの設置や段差解消	84	28.0%
2. 間取りや収納の変更、改善	70	23.3%
3. 台所、風呂、トイレなどの、設備工事	179	59.7%
4. 壁紙、天井、床の張り替えなどの、内装工事	130	43.3%
5. 屋根や外壁の塗装や張り替えなどの、外装工事	204	68.0%
6. 断熱工事やペアガラスの設置	53	17.7%
7. エコキュートや太陽光パネルの設置	11	3.7%
8. 基礎、構造の補強(耐震化)	19	6.3%
9. その他	12	4.0%
無回答	1	0.3%
無効	0	0.0%
合計	763	-
回答者計	300	100.0%

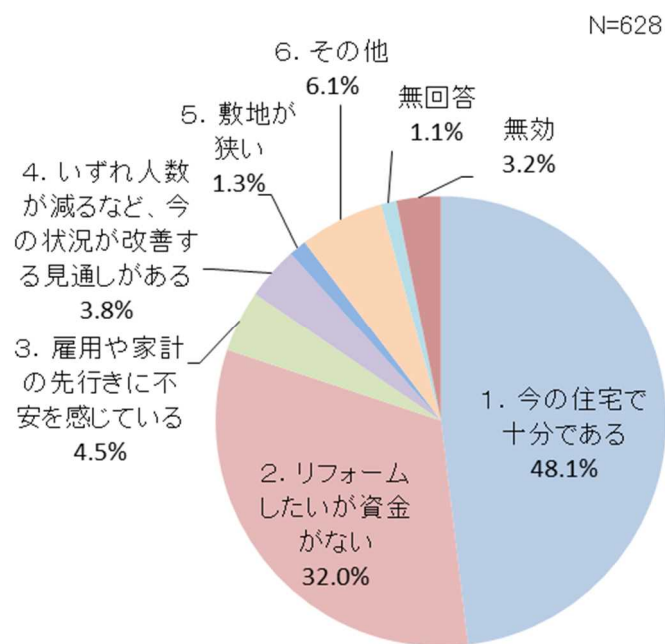


問 19 リフォームしない理由（単一回答）

※問 17 で「リフォームの予定はない」と回答した方のみ

リフォームしない理由は「今の住宅で十分である」が約 48%、「リフォームしたいが資金がない」が約 32%

項目	回答数	構成率
1. 今の住宅で十分である	302	48.1%
2. リフォームしたいが資金がない	201	32.0%
3. 雇用や家計の先行きに不安を感じている	28	4.5%
4. いずれ人数が減るなど、今の状況が改善する見通しがある	24	3.8%
5. 敷地が狭い	8	1.3%
6. その他	38	6.1%
無回答	7	1.1%
無効	20	3.2%
合計	628	100.0%



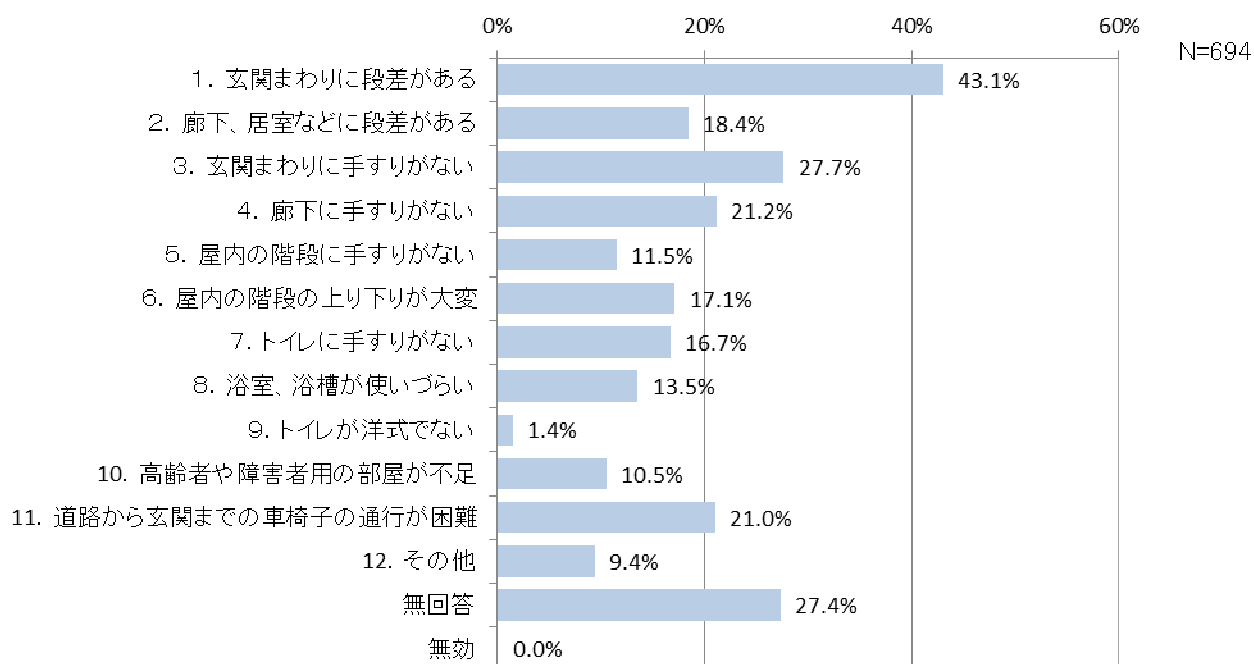
(7) 高齢者や障がい者の住まいについて

問 20 高齢者・障がい者が住む上で困っていること（複数回答）

※問 4 で「高齢者がいる」「障がい者がいる」と回答した方のみ

困っていることは「玄関まわりに段差がある」が約 43%、「玄関まわりに手すりがない」が約 28%

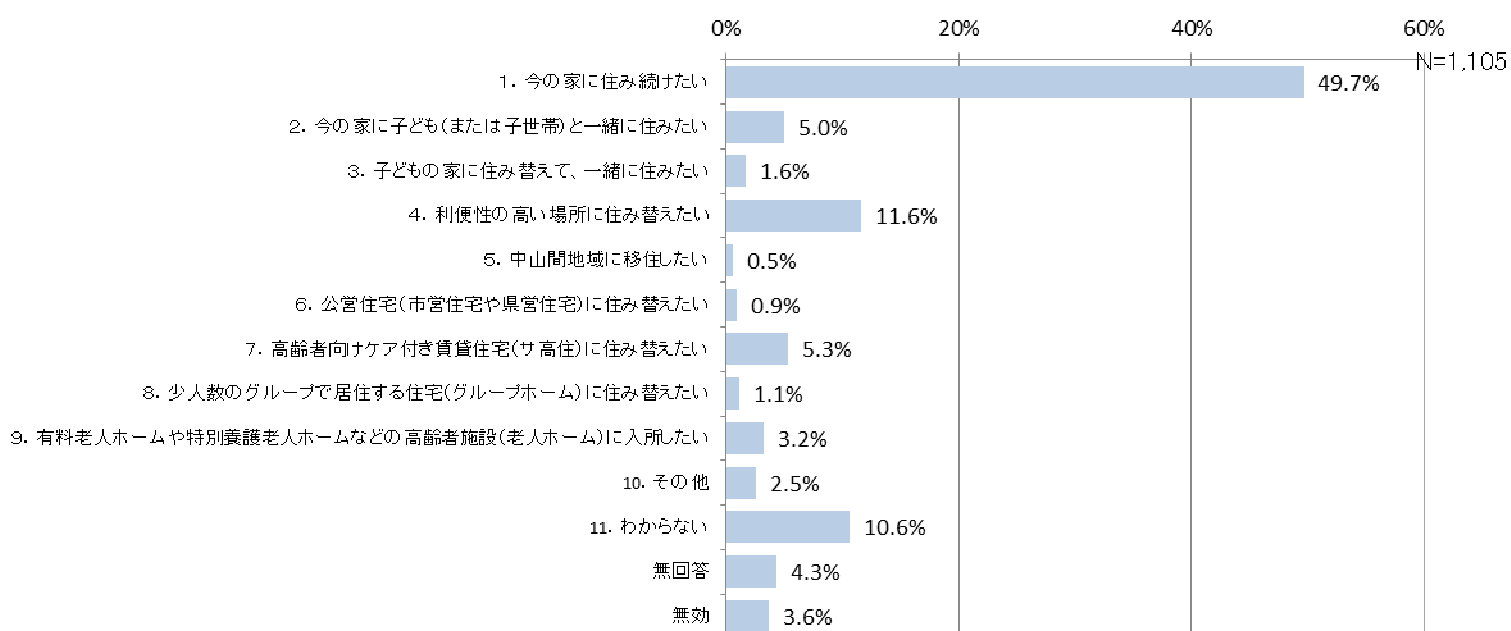
項目	回答数	構成率
1. 玄関まわりに段差がある	299	43.1%
2. 廊下、居室などに段差がある	128	18.4%
3. 玄関まわりに手すりがない	192	27.7%
4. 廊下に手すりがない	147	21.2%
5. 屋内の階段に手すりがない	80	11.5%
6. 屋内の階段の上り下りが大変	119	17.1%
7. トイレに手すりがない	116	16.7%
8. 浴室、浴槽が使いづらい	94	13.5%
9. トイレが洋式でない	10	1.4%
10. 高齢者や障害者用の部屋が不足	73	10.5%
11. 道路から玄関までの車椅子の通行が困難	146	21.0%
12. その他	65	9.4%
無回答	190	27.4%
無効	0	0.0%
合計	1,659	-
回答者計	694	100.0%



問 21 老後の住まい方（単一回答）

老後の住まい方は「今の家に住み続けたい」が約 50%、「利便性の高い場所に住み替えたい」が約 12%

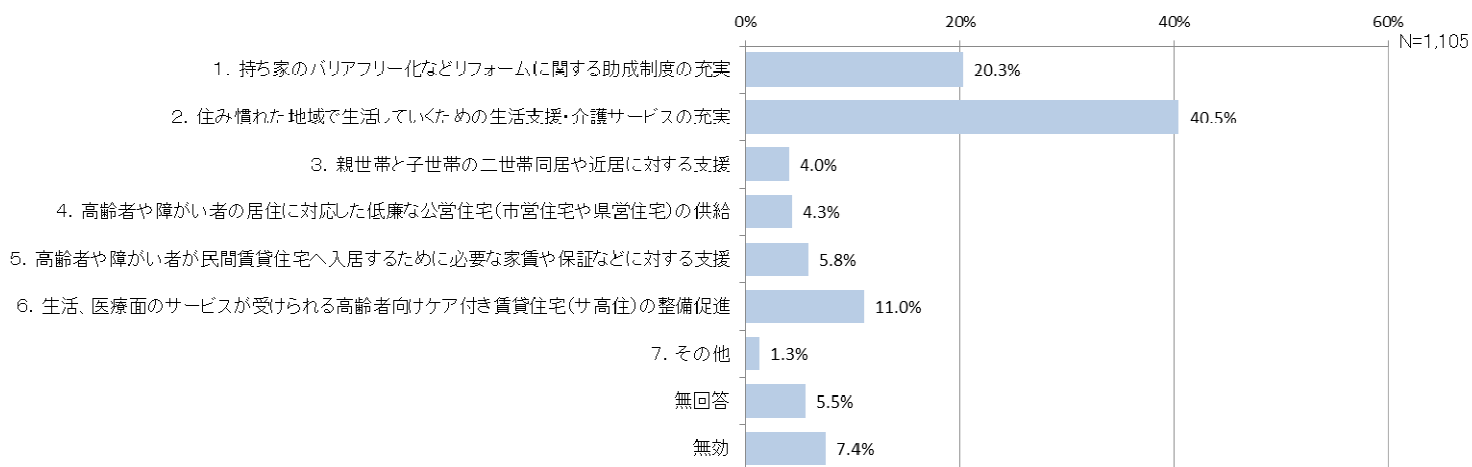
項目	回答数	構成率
1. 今の家に住み続けたい	549	49.7%
2. 今の家に子ども(または子世帯)と一緒に住みたい	55	5.0%
3. 子どもの家に住み替えて、一緒に住みたい	18	1.6%
4. 利便性の高い場所に住み替えたい	128	11.6%
5. 中山間地域に移住したい	6	0.5%
6. 公営住宅(市営住宅や県営住宅)に住み替えたい	10	0.9%
7. 高齢者向けケア付き賃貸住宅(サ高住)に住み替えたい	59	5.3%
8. 少人数のグループで居住する住宅(グループホーム)に住み替えたい	12	1.1%
9. 有料老人ホームや特別養護老人ホームなどの高齢者施設(老人ホーム)に入所したい	35	3.2%
10. その他	28	2.5%
11. わからない	117	10.6%
無回答	48	4.3%
無効	40	3.6%
合計	1,105	100.0%



問 22 高齢者・障がい者のための取り組み（単一回答）

必要だと思う取り組みは「持ち家のバリアフリー化などリフォームに関する助成制度の充実」が約 20%、「住み慣れた地域で生活していくための生活支援・介護サービスの充実」が約 41%

項目	回答数	構成率
1. 持ち家のバリアフリー化などリフォームに関する助成制度の充実	224	20.3%
2. 住み慣れた地域で生活していくための生活支援・介護サービスの充実	447	40.5%
3. 親世帯と子世帯の二世帯同居や近居に対する支援	44	4.0%
4. 高齢者や障がい者の居住に対応した低廉な公営住宅(市営住宅や県営住宅)の供給	47	4.3%
5. 高齢者や障がい者が民間賃貸住宅へ入居するために必要な家賃や保証などに対する支援	64	5.8%
6. 生活、医療面のサービスが受けられる高齢者向けケア付き賃貸住宅(サ高住)の整備促進	122	11.0%
7. その他	14	1.3%
無回答	61	5.5%
無効	82	7.4%
合計	1,105	100.0%

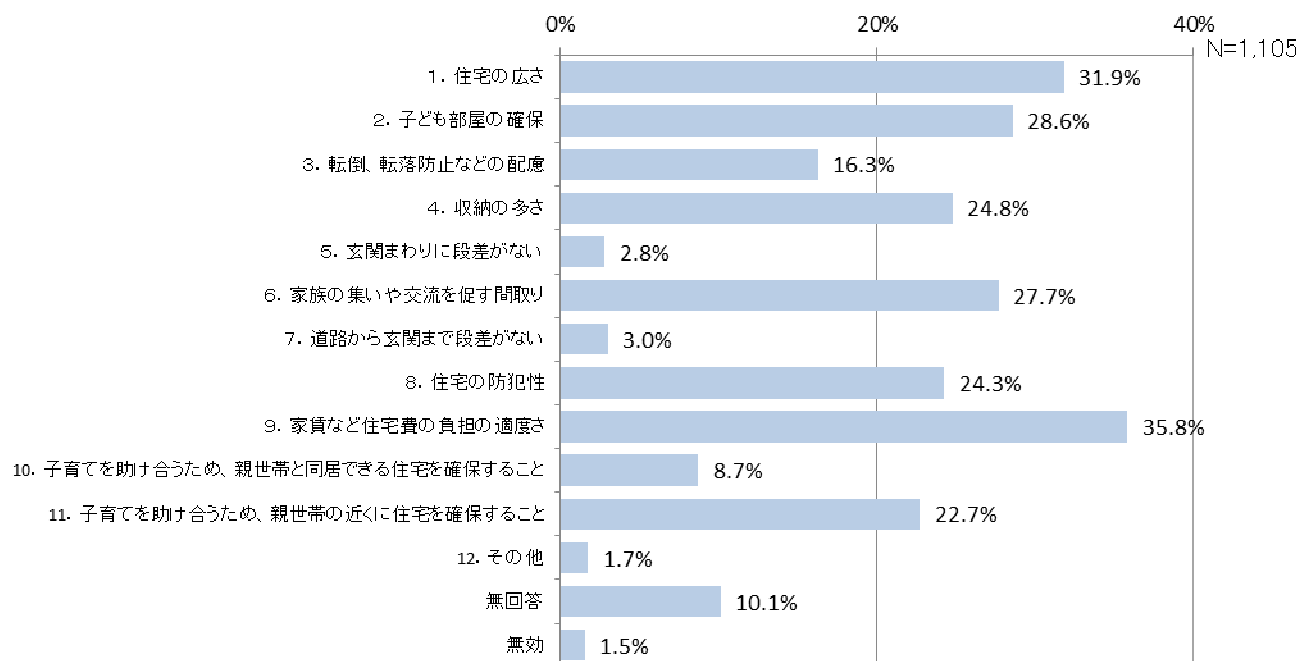


(8) 子育て期の住まいについて

問 23 子育てするために重要だと思うこと（3つまで回答）

重要だと思うことは「住宅の広さ」「子ども部屋の確保」「家賃など住宅費の負担の適度さ」で、いずれも約3割

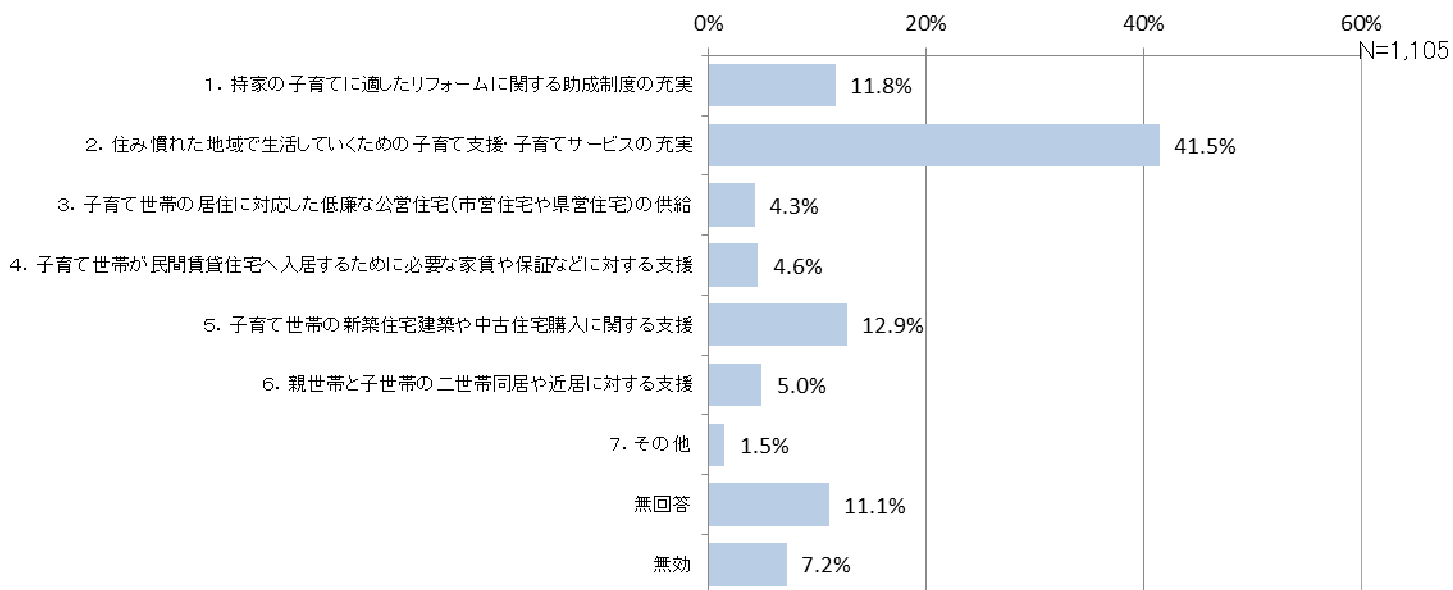
項目	回答数	構成率
1. 住宅の広さ	352	31.9%
2. 子ども部屋の確保	316	28.6%
3. 転倒、転落防止などの配慮	180	16.3%
4. 収納の多さ	274	24.8%
5. 玄関まわりに段差がない	31	2.8%
6. 家族の集いや交流を促す間取り	306	27.7%
7. 道路から玄関まで段差がない	33	3.0%
8. 住宅の防犯性	268	24.3%
9. 家賃など住宅費の負担の適度さ	396	35.8%
10. 子育てを助け合うため、親世帯と同居できる住宅を確保すること	96	8.7%
11. 子育てを助け合うため、親世帯の近くに住宅を確保すること	251	22.7%
12. その他	19	1.7%
無回答	112	10.1%
無効	17	1.5%
合計	2,651	-
回答者計	1,105	100.0%



問 24 子育て期の取り組み（単一回答）

必要だと思う取り組みは「住み慣れた地域で生活していくための子育て支援・子育てサービスの充実」で約 42%

項目	回答数	構成率
1. 持家の子育てに適したリフォームに関する助成制度の充実	130	11.8%
2. 住み慣れた地域で生活していくための子育て支援・子育てサービスの充実	459	41.5%
3. 子育て世帯の居住に対応した低廉な公営住宅(市営住宅や県営住宅)の供給	48	4.3%
4. 子育て世帯が民間賃貸住宅へ入居するために必要な家賃や保証などに対する支援	51	4.6%
5. 子育て世帯の新築住宅建築や中古住宅購入に関する支援	142	12.9%
6. 親世帯と子世帯の二世帯同居や近居に対する支援	55	5.0%
7. その他	17	1.5%
無回答	123	11.1%
無効	80	7.2%
合計	1,105	100.0%

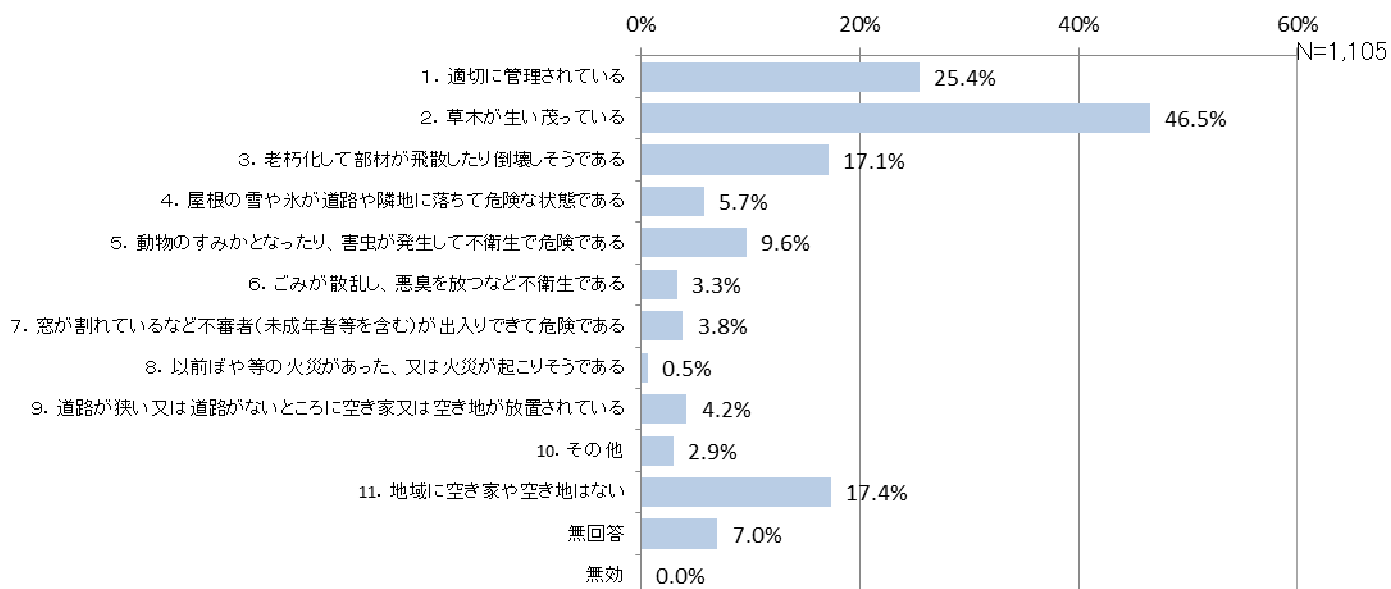


(9) 空き家・空き地について

問 25 空き家・空き地の状態（複数回答）

空き家・空き地の状態については「草木が生い茂っている」が約 47%

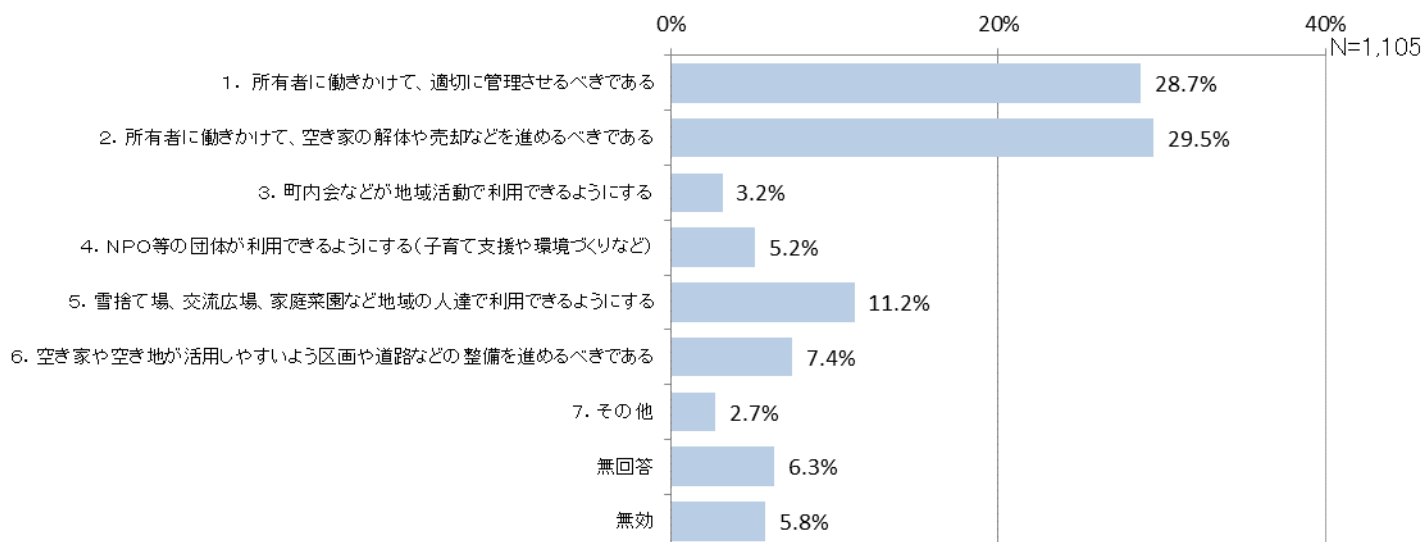
項目	回答数	構成率
1. 適切に管理されている	281	25.4%
2. 草木が生い茂っている	514	46.5%
3. 老朽化して部材が飛散したり倒壊しそうである	189	17.1%
4. 屋根の雪や氷が道路や隣地に落ちて危険な状態である	63	5.7%
5. 動物のすみかとなったり、害虫が発生して不衛生で危険である	106	9.6%
6. ごみが散乱し、悪臭を放つなど不衛生である	36	3.3%
7. 窓が割れているなど不審者(未成年者等を含む)が入り込んで危険である	42	3.8%
8. 以前ぼや等の火災があった、又は火災が起こりそうである	6	0.5%
9. 道路が狭い又は道路がないところに空き家又は空き地が放置されている	46	4.2%
10. その他	32	2.9%
11. 地域に空き家や空き地はない	192	17.4%
無回答	77	7.0%
無効	0	0.0%
合計	1,584	-
回答者計	1,105	100.0%



問 26 空き家・空き地をどうすればよいか（単一回答）

どのようにすればよいかは「所有者に働きかけて、適切に管理させるべきである」「所有者に働きかけて、空き家の解体や売却などを進めるべきである」がそれぞれ約3割

項目	回答数	構成率
1. 所有者に働きかけて、適切に管理させるべきである	317	28.7%
2. 所有者に働きかけて、空き家の解体や売却などを進めるべきである	326	29.5%
3. 町内会などが地域活動で利用できるようにする	35	3.2%
4. NPO等の団体が利用できるようにする(子育て支援や環境づくりなど)	57	5.2%
5. 雪捨て場、交流広場、家庭菜園など地域の人達で利用できるようにする	124	11.2%
6. 空き家や空き地が活用しやすいよう区画や道路などの整備を進めるべきである	82	7.4%
7. その他	30	2.7%
無回答	70	6.3%
無効	64	5.8%
合計	1,105	100.0%

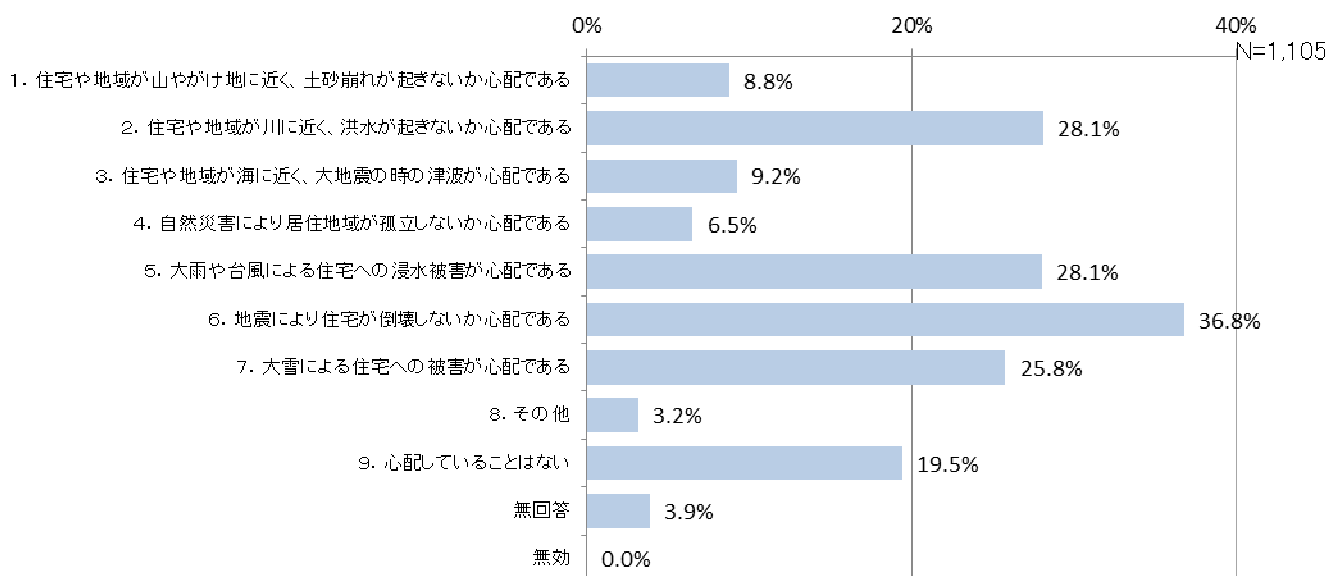


(10) 災害対策について

問 27 自然災害について心配していること（複数回答）

心配していることは「地震により住宅が倒壊しないか」が約 37%で、「住宅や地域が川に近く、洪水が起きないか」「大雨や台風による住宅への浸水被害」「大雪による住宅への被害」がそれぞれ約3割

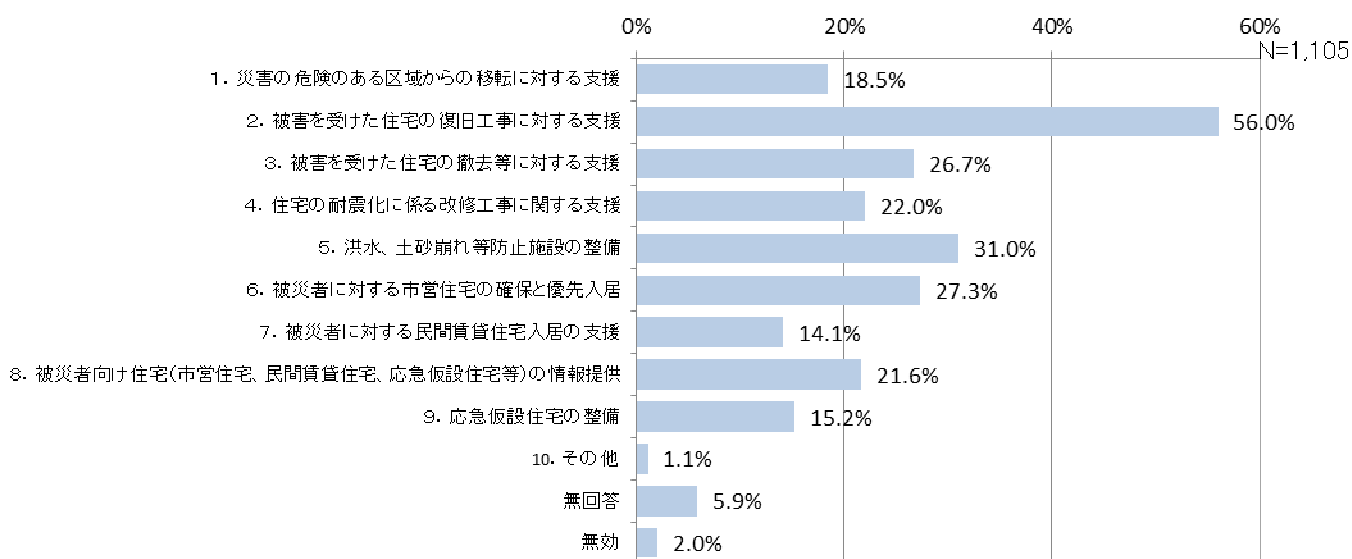
項目	回答数	構成率
1. 住宅や地域が山やがけ地に近く、土砂崩れが起きないか心配である	97	8.8%
2. 住宅や地域が川に近く、洪水が起きないか心配である	311	28.1%
3. 住宅や地域が海に近く、大地震の時の津波が心配である	102	9.2%
4. 自然災害により居住地域が孤立しないか心配である	72	6.5%
5. 大雨や台風による住宅への浸水被害が心配である	310	28.1%
6. 地震により住宅が倒壊しないか心配である	407	36.8%
7. 大雪による住宅への被害が心配である	285	25.8%
8. その他	35	3.2%
9. 心配していることはない	215	19.5%
無回答	43	3.9%
無効	0	0.0%
合計	1,877	-
回答者計	1,105	100.0%



問 28 災害対策について必要だと思う取り組み（3つまで回答）

必要だと思う取り組みは「被害を受けた住宅の復旧工事に対する支援」が約56%

項目	回答数	構成率
1. 災害の危険のある区域からの移転に対する支援	204	18.5%
2. 被害を受けた住宅の復旧工事に対する支援	619	56.0%
3. 被害を受けた住宅の撤去等に対する支援	295	26.7%
4. 住宅の耐震化に係る改修工事に関する支援	243	22.0%
5. 洪水、土砂崩れ等防止施設の整備	343	31.0%
6. 被災者に対する市営住宅の確保と優先入居	302	27.3%
7. 被災者に対する民間賃貸住宅入居の支援	156	14.1%
8. 被災者向け住宅(市営住宅、民間賃貸住宅、応急仮設住宅等)の情報提供	239	21.6%
9. 応急仮設住宅の整備	168	15.2%
10. その他	12	1.1%
無回答	65	5.9%
無効	22	2.0%
合計	2,668	-
回答者計	1,105	100.0%

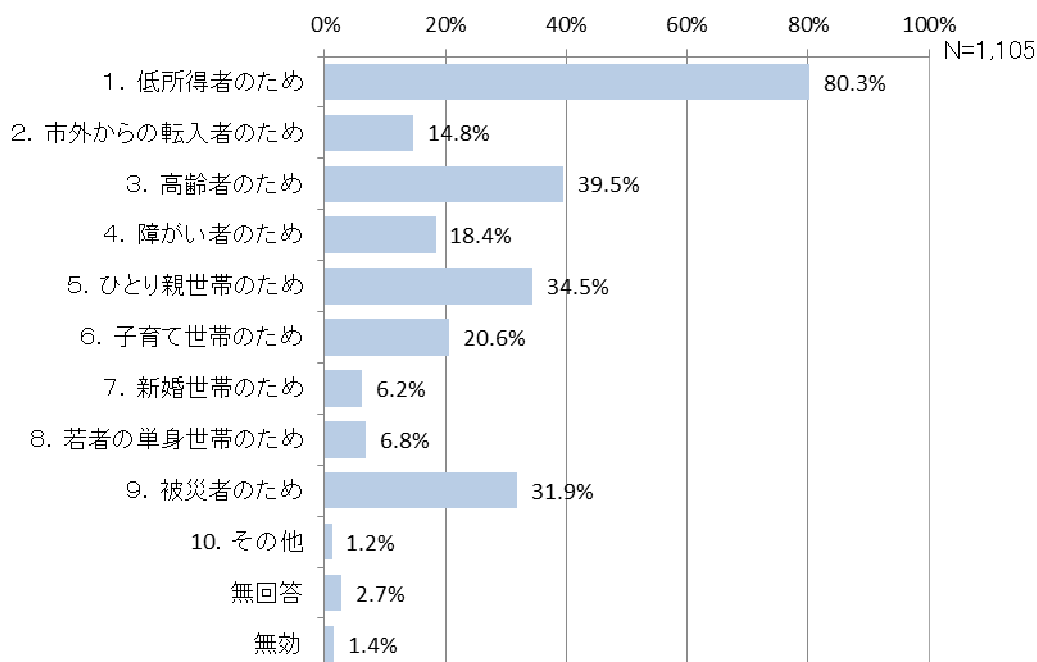


(11) 市営住宅について

問 29 市営住宅はどのような人のために必要と思うか（3つまで回答）

どのような人のために必要と思うかは「低所得者のため」が約 80%、「高齢者のため」が約 40%、「ひとり親世帯のため」が約 35%

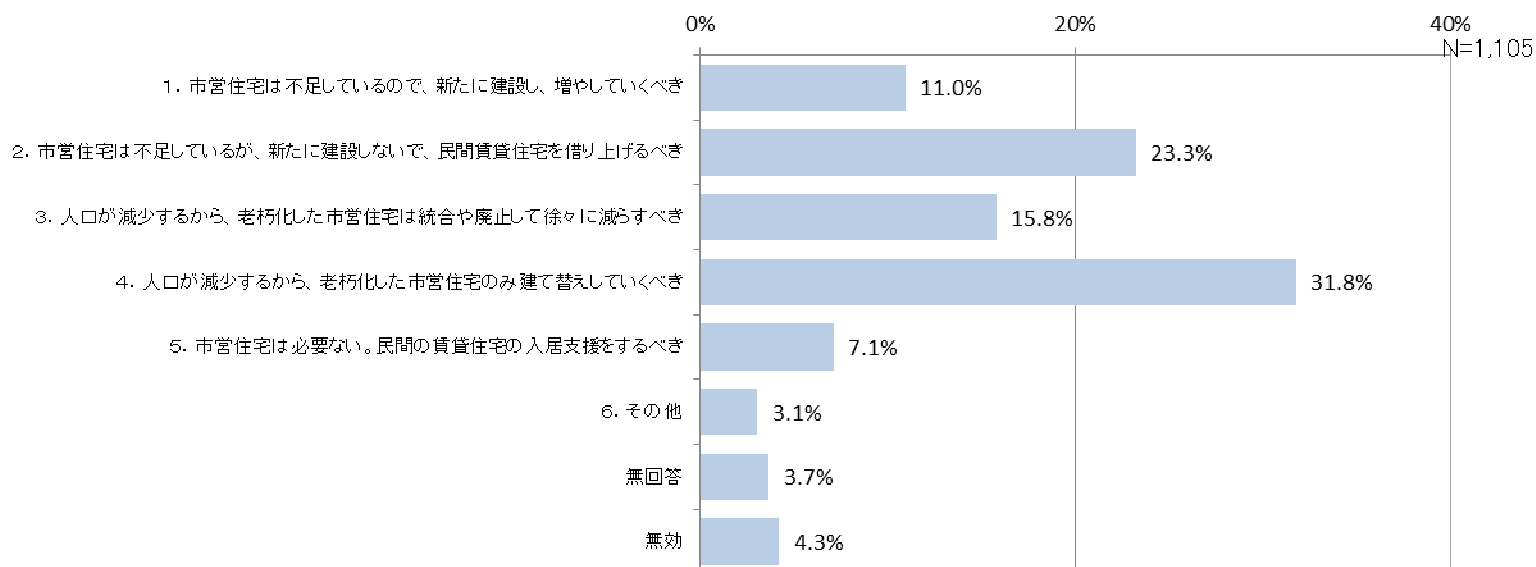
項目	回答数	構成率
1. 低所得者のため	887	80.3%
2. 市外からの転入者のため	163	14.8%
3. 高齢者のため	436	39.5%
4. 障がい者のため	203	18.4%
5. ひとり親世帯のため	381	34.5%
6. 子育て世帯のため	228	20.6%
7. 新婚世帯のため	68	6.2%
8. 若者の単身世帯のため	75	6.8%
9. 被災者のため	352	31.9%
10. その他	13	1.2%
無回答	30	2.7%
無効	16	1.4%
合計	2,852	-
回答者計	1,105	100.0%



問 30 市営住宅の建設について（単一回答）

市営住宅の建設については「人口が減少するから、老朽化した市営住宅のみ建て替えていくべき」が約 32%

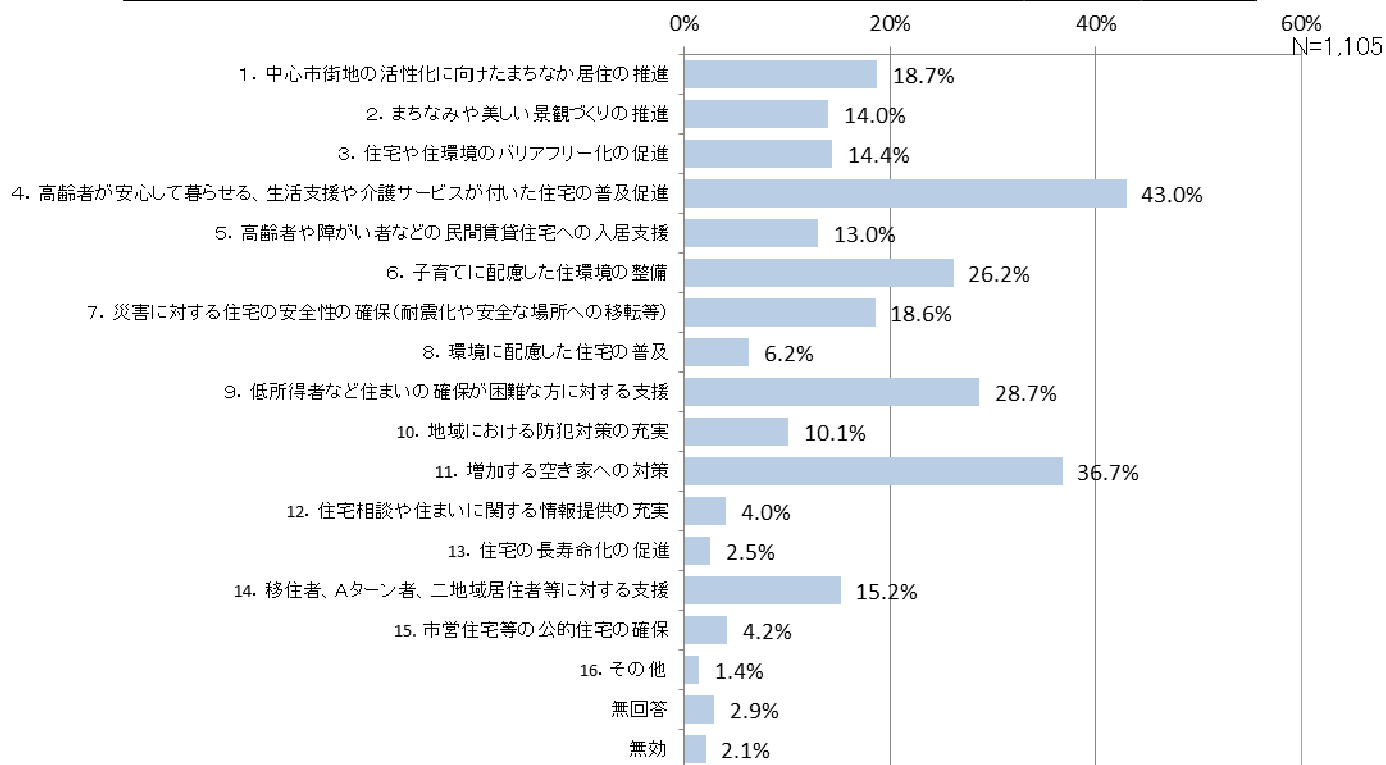
項目	回答数	構成率
1. 市営住宅は不足しているので、新たに建設し、増やしていくべき	121	11.0%
2. 市営住宅は不足しているが、新たに建設しないで、民間賃貸住宅を借り上げるべき	257	23.3%
3. 人口が減少するから、老朽化した市営住宅は統合や廃止して徐々に減らすべき	175	15.8%
4. 人口が減少するから、老朽化した市営住宅のみ建て替えていくべき	351	31.8%
5. 市営住宅は必要ない。民間の賃貸住宅の入居支援をするべき	79	7.1%
6. その他	34	3.1%
無回答	41	3.7%
無効	47	4.3%
合計	1,105	100.0%



(12) 秋田市の住宅政策について

問 31 今後どのような住宅政策に力を入れるべきか（3つまで回答）
 力を入れるべきだと思うのは「高齢者が安心して暮らせる、生活支援や介護サービスが付いた住宅の普及促進」が約 43%、「増加する空き家への対策」が約 37%

項目	回答数	構成率
1. 中心市街地の活性化に向けたまちなか居住の推進	207	18.7%
2. まちなみや美しい景観づくりの推進	155	14.0%
3. 住宅や住環境のバリアフリー化の促進	159	14.4%
4. 高齢者が安心して暮らせる、生活支援や介護サービスが付いた住宅の普及促進	475	43.0%
5. 高齢者や障がい者などの民間賃貸住宅への入居支援	144	13.0%
6. 子育てに配慮した住環境の整備	289	26.2%
7. 災害に対する住宅の安全性の確保(耐震化や安全な場所への移転等)	205	18.6%
8. 環境に配慮した住宅の普及	69	6.2%
9. 低所得者など住まいの確保が困難な方に対する支援	317	28.7%
10. 地域における防犯対策の充実	112	10.1%
11. 増加する空き家への対策	406	36.7%
12. 住宅相談や住まいに関する情報提供の充実	44	4.0%
13. 住宅の長寿命化の促進	28	2.5%
14. 移住者、Aターン者、二地域居住者等に対する支援	168	15.2%
15. 市営住宅等の公的住宅の確保	46	4.2%
16. その他	15	1.4%
無回答	32	2.9%
無効	23	2.1%
合計	2,894	-
回答者計	1,105	100.0%



(13) 自由意見

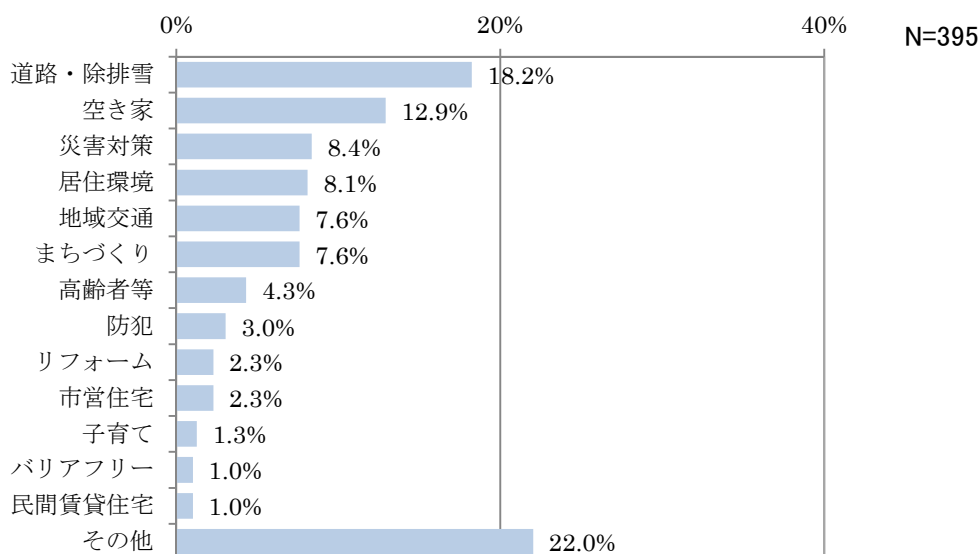
問 32 住まいや周りの環境について日ごろ感じていること

自由意見については、395人が回答。

主な内容を、「空き家」、「災害対策」、「リフォーム」、「バリアフリー」、「高齢者」、「子育て」、「市営住宅」、「民間賃貸住宅」、「居住環境」、「まちづくり」、「道路・除排雪」、「地域交通」、「防犯」、「その他」の14項目へ分類したところ、住宅に関する意見で最も多かったのは「空き家」が約13%、次いで「災害対策」が8.4%であった。

その他については、主に、町内会、ごみ出し、身の回りで起きていること、困りごとなど様々な意見や要望等があった。

番号	項目	回答数	構成率
1	道路・除排雪	72	18.2%
2	空き家	51	12.9%
3	災害対策	33	8.4%
4	居住環境	32	8.1%
5	地域交通	30	7.6%
6	まちづくり	30	7.6%
7	高齢者等	17	4.3%
8	防犯	12	3.0%
9	リフォーム	9	2.3%
10	市営住宅	9	2.3%
11	子育て	5	1.3%
12	バリアフリー	4	1.0%
13	民間賃貸住宅	4	1.0%
14	その他	87	22.0%
合計		395	100.0%



項 目	自由意見
1 道路・除排雪	<p>○道路が狭すぎる。雪が降ると道路状況が悪くなり大変。</p> <p>○道路がせまいため、除雪が思い様来ない。中心地は何時除雪されて良いが、せまい所にも目を向けて欲しい。</p> <p>○子供の通学路であってもせまく危険な道がたくさんある。信号をつけたり、子供が安全に過ごせる町づくりを希望する。</p> <p>○自宅から大きい道路に出る際、必ず遠回りをしなければいけない道路の作りなので、もっと便利な道路ができたらと思っています。</p>
2 空き家	<p>○空き家で手入れされていない所が多くなった。納税状況である程度行政での把握ができると考える。税の滞納、家の取り壊し費用と土地代の相殺ができる条例を策定することはできないものだろうか。</p> <p>○今にも崩れそうな家屋がそのままになっている所などある。定期的に巡回して売却するなりとりこわしをしてほしい。</p> <p>○町内に空き家が増えています。私自身も実家が空き家となる可能性があり、どう管理すればよいのか、売却できるのかなど、わからないことだらけです。そのような事に対する相談窓口や財政面での支援制度があればと思います。</p> <p>○市内に増加している空き家を低所得者の住宅として提供、利用できる取り組み。</p> <p>○私の家の周りは、70代～80代の夫婦のみの家庭が多く、あと10年後には、空き家だらけになってしまうのでは・・・？と思います。空き家情報をどんどん発信し、都会からの移住者を受け入れる体制を整えて、活気ある町にしてほしいと思っています。</p>
3 災害対策	<p>○川の堤防は大丈夫なのか心配。山林の伐採後の土砂崩れがないか心配。</p> <p>○災害が予想される地域では大雨が降るたびに避難所開設ということになる。安全な地域を確保してそこに優先的に入れるようにしてほしい。</p> <p>○私の住む地区（大住・仁井田）では、大雨の際に床上・床下浸水する住宅が多くあります。市の方でもポンプで水を汲み上げて頂いてはいますが、間に合わない状態で毎回心配しながら自宅に住んでいます。川の増水が心配な地域への防災の対策をなんとかお願いしたいです。</p> <p>○ここに住んでは長い事ですが、造成地のため前に住んでた家は地震のため、かた向いて来たので、土地にコンクリートパイルを打ち込んでからの建築。やはり地震が来るたび大丈夫かなと心配することもあります。</p> <p>○大雨による土砂くずれ等が一番こわい。くずれる前に工事してほしい。</p> <p>○浸水被害が出るところはいつも同じような場所。早めの対策が必要だと思います。</p>

<p>4 居住環境</p>	<p>○現在生まれてから住み続けていますが、とても住みやすい所です。ただ、バスの便が不便と感じることはありますが、近くに公園やスーパーもあり、満足しております。これからも住み続けます。</p> <p>○家の周りにはスーパーや公園、学校もあるので、住む際に困った事はあまりありませんが、遊びに行く場所が少ないイメージがあります。</p> <p>○今住んでいるところは環境が良く、自然（公園など）もあり、スーパーや学校も近く満足しているが、今後、免許返納等で車が使えなくなったりした場合や公共交通機関（バス等）の廃止があったりしたら、今の生活行動範囲がせまくなるのが心配</p> <p>○自分は分譲された住宅地で静かな環境であるが、スーパーまで少し距離があり、買物にはやや不便さを感じる。また、地域は昔からの狭い道路が多いため、交通には常日頃気をつけている。</p>
<p>5 地域交通</p>	<p>○バスの便が悪い（路線も少なく、本数も少ない）。高齢者が利用しにくい。地域を循環する小型バスがあれば良い。</p> <p>○100円バスの利用はありがたいが、本数が少なく大変である。</p> <p>○今の所、車の運転はできるのですが、そろそろ車も無理になって来でしょう。その為バスの運行を考えていただきたい。</p> <p>○少子化、高齢化が進んでいるので小型でも市民の便利な足となるようなバスの運行を望みます。</p>
<p>6 まちづくり</p>	<p>○中心地は都市化を進め、少し離れたところに自然なども多いので、コンパクトシティ化を進めてもらえるとうれしいです。全世界注目の高齢化の秋田のコンパクトシティ化が見本になれるようにしたいですね！</p> <p>○駅から車で10分以内に住んでいます。市街化調整区域からこのエリアを外して下さい。</p> <p>○コンパクトシティ構想が成功して住み良い秋田市になることに期待します。</p> <p>○泉のJR新駅や外旭川（市場周辺）地区の整備も、ショッピング施設とともに開発されることになれば、若物にとっての遊ぶところ（＝ショッピングセンターなどの商業施設←実際20才前後にきました）ができることになり県外への人口流出を防ぐことにもなると思います。</p> <p>○中心市街地に住んでますが、秋田は自然にめぐまれているので、公園、買物、病院等に不便を感じた事はありません。そういうところではコンパクトシティも良いのかもしれない。これから人口問題も大切な課題だと思います。</p>

7 高齢者等	<p>○グループホームを増やしてほしい（親亡き後も、グループホームの仲間達と楽しく暮らしてほしいから）。</p> <p>○祖父母の通院、買い物に家族に負担がかかる。</p> <p>○老後も今の住宅に住み続けたいのですが介護サービス等の現状からはとても不安</p> <p>○夫婦のみの世帯が多くなってきており、高齢化が進み、町内会への役割分担等不可能になっていきます。</p>
8 防犯	<p>○最近、人口が減っていることもあり、住宅地域にも防犯カメラの増設を考えるべきでないだろうかと思う。</p> <p>○新屋本町に住んでおります。すこし変な人が多くいるように思います。防犯カメラの設置や警察の方の見回り等を多くしてもらいたいと思います。</p> <p>○外を歩いている時（夕方～夜間）に外灯が少ないのが気になります。もう少し外灯があれば、仕事帰りなどで帰る人も少し安心するのではないのでしょうか。明かりが多いのは、防犯にも役立つと思っています。また、冬になると狭い道などの除雪が来ない事や大通りのみひんぱんに除雪車が通る事も困ります。もっと幅広い除雪をお願いしたいです。</p> <p>○大きい道路はいいが、小さい/狭い道路に街灯が少ない気がする。子供がいる身としては夜道が心配。</p>
9 リフォーム	<p>○リフォーム、修繕しなければならない所が多くあるが、日々の生活で精一杯で、資金がなくてできない。リフォームの基準や助成金の増額をお願いしたい。</p> <p>○建てた住宅メーカーがなくなり、家のことで相談することもできず、今後のリフォーム等について心配である。</p> <p>○築 25 年の我が家、リフォームしたいのですが、やはり高額でなかなか着工できません。水回り、風呂場、台所、トイレ等（床も含む工事費が）多額なので、無理、あきらめています。県、市の援助があれば助かります。</p> <p>○住宅の直したいところはいろいろあるけど、お金の問題で直せない。</p> <p>○人生で一番高い買い物は家と言われるくらいなので、購入したからにはずっと住み続けたいと思います。一方で年数の経過とともに家族の年齢や人数も変化するのでリフォームは必ず考えなくてはならないと感じました。リフォームは高額なイメージがあるので助成制度があるとうれしいです。（今現在も助成制度はあるのかもしれませんが、私は詳しくわかりません。）</p>

<p>10 市営住宅</p>	<p>○市営住宅に7年くらい住んでいた時がありました。買い物・バス・病院など歩いて30分くらいかかっていました。今は持ち家に住んでいますが、スーパー・バス・病院・コンビニなど便利な所に住んでいます。私も70代になり、高齢となりもともと車もっていなかったの、市営住宅建設にあたり少しでも便利な所があると喜ばれると思う。</p> <p>○市営住宅は歩行の機能が少しでも低下すると退去するしかありません。空き部屋が増えるのは仕方ないと思います。</p> <p>○市営住宅高層には高齢者多く住んでいる様子です。</p> <p>○私の亡くなった祖母が市営住宅に住んでいました。エレベーターがなく、4階まで上がるのに苦労していました。高齢の方が住みやすい環境作りが必要かと思います。</p>
<p>11 子育て</p>	<p>○子育て世代が多く、治安がいいので安心して生活しています。</p> <p>○今はいいが、今後、家のフォロー（設備が古くなって交換など）が生じてくると、どんどんお金が必要になってくるので、子育てと一緒にやっていけるのか不安。</p> <p>○学童が少なくとても困っています。共働きも増えているのに学童に入れず親がそれに合わせて仕事を変えざるを得なかった等の話を周りで聞きます。私も来年学校に入学する子供もいますし、ひとり親ですのとても心配です。また、秋田で子育てしたいと思うような魅力があまりないと思います。他県にはおおきな遊具などがある公園がいくつもありますが、秋田市はとても少ないと感じます。</p> <p>○私自身幼少期に育った地域で子育てをしています。安全だった昔に比べ不審者が多く出るようになり、学校等からメールがよく来るようになりました。安心して過ごせる世の中になってほしいなと思います。</p>
<p>12 バリアフリー</p>	<p>○バリアフリーの建物がまだまだ少ないと感じます。新築の家を見てみると、玄関がいきなり段差という建物が多いと思います。また、障がい者がバリアフリーの家に住みたいと思っても、相談先がわからず苦慮すると思います。高齢者もバリアフリー住宅の方が良いと思うので、もっとわかりやすく支援の内容を示してほしいです。</p> <p>○車いす利用可の店舗、宿泊施設が少ない。働きかけが必要なのではないか、個人に対する支援も重要だと思う。</p> <p>○バリアフリー、リフォームへの支援の拡大を</p>

<p>13 民間賃貸住宅</p>	<p>○秋田もワンルームの家賃が5万前後で東京と変わらない印象を受けました。ファミリー層の2DK～3DK くらいでも8万～位で収入が少ない割には家賃相場は高く感じます。「秋田は住居が安心して必ず確保できる県」アピールができれば人口も増えると思います。</p> <p>○借り家に住んでますが、屋根等の修理は大家さんの方から、借り家に住んでいる方が修理して下さいと言われてますが、納得出来ません。</p> <p>○借家（アパート）の車駐車場は設けられているがバイクや自転車置き場が正確に各々にふりわけられていないため、防犯が自己責任だけになっているので、住人トラブルの原因になりかねないと思う（全員共通のドア開けたフロアの階段下のスペースの物置など）</p> <p>○若年層への家賃補助を拡充すべきである。秋田市の単身者・子育て世代向けの住宅は家賃が高い。駐車場の補助がほしい（住居、職場用も含めて）</p>
<p>14 その他</p>	<p>○幸いにも、町内会活動が活発なため町内の美化や防災・防犯に対する意識は高い地域で暮らすことができている。自分も町内会の会計として10年以上携わってきましたが、若い世代の人が役員として町内会に参加する事で、いろんな事が見えてきたり、問題提起できたりすると思います。</p> <p>○人口減少や高齢化により、町内会などの自治活動ができない状況にある。そうした町内を支援する制度を設定していただきたい。</p> <p>○住宅が多くなると、ゴミ置場が問題になります。住宅を建てる時、この問題も考えてもらいたいです。</p> <p>○雇用の確保、企画の誘致が様々な問題の根本的な解決策になると考える。</p> <p>○町内に適した会館用地がないため、会館がないこと。</p>